MFC-100

取扱説明書

～パソコン活用編～

brother

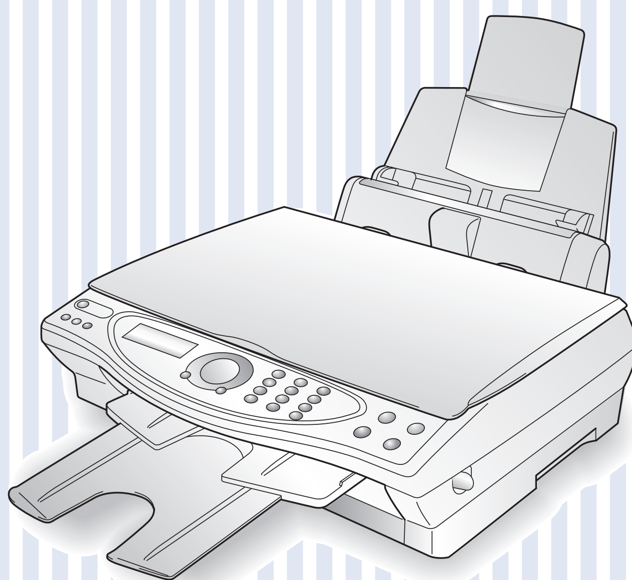
● プリンタ

● スキャナ

● PC-FAX

● その他の便利な使いかた

・リモートセットアップ



● やりたいこと目次

やりたいこと別の一覧があります。
4ページをご覧ください。

この商品の取り扱い・操作についてのご不明な点がございましたら、下記お客様相談窓口にお気軽にお申し付けください。

お客様相談窓口
（市内通話料でOK）



0570 - 031523

受付時間：月～金　午前9：00 ～午後6：00
　　　　　土　　　午前9：00 ～午後5：00
日・祝日および当社（ブラザー販売(株)）休日は休みとさせていただきます。

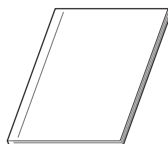
※上記番号がつながりにくいときは、
「052 - 824 - 5149」にご連絡ください。

Version C

取扱説明書の構成

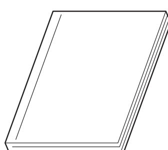
本機には、以下の取扱説明書が同梱されています。

かんたん設置ガイド



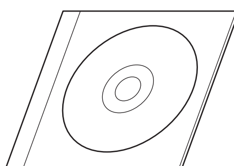
本機を使用するための準備について記載しています。

取扱説明書



記録紙のセット、ファクス、コピー、本機のお手入れ、困ったとき、などについて記載しています。

CD-ROM（本書）



付属の CD-ROM に収録されている「PDF マニュアル」です。
プリンタ、スキャナ、PC-FAX など、パソコンと接続して使用する機能や、ドライバの設定について記載しています。

本書の見かた

■ 本書で使用されている記号

本書では、下記の記号が使われています。

お願い	お使いいただく上での注意事項、制限事項などを記載しています。
(メモアイコン)	知っていると便利なことや、補足を記載しています。
(矢印アイコン)	参照先などを記載しています。

必要な機器とソフトウェア

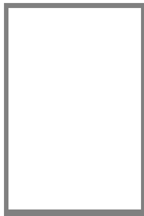
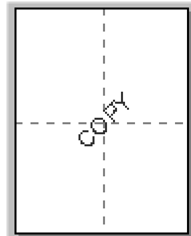
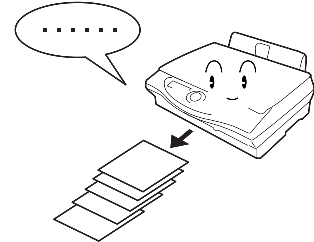
本機をプリンタやスキャナとして使うには、付属の CD-ROM に収録されている「MFC ドライバ」をインストールする必要があります。CD-ROM の中には、Windows® 98/98SE/Me 、Windows® 2000、Windows® XP および Apple 社製 Macintosh® の USB ポート搭載機で、Mac OS 8.6 ～ 9.2、Mac OS X 10.1 ～ 10.2 のドライバが用意されています。これらのドライバは、Windows®、Mac OS に簡単にインストールでき、印刷の方向や用紙のカスタムサイズの設定等ができます。

ドライバのインストール方法については、「かんたん設置ガイド」をお読みください。

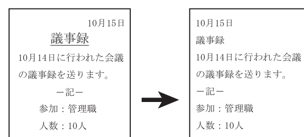
目　次

やりたいこと目次

■ プリンタ

● **ふちよせ印刷** 記録紙のフチに合わせて少ない余白で印刷できます。 写真や年賀状も少ない余白で印刷できます。  13 ページ	● **透かし画像印刷** 原稿の背景に気に入った背景画を入れることができます。 （Windows® のみ）  16 ページ	● **小さい、速い、静か** プリントエンジンの小型化、高速化、静音化を同時に実現しました。 ご家庭でも快適に利用できます。 

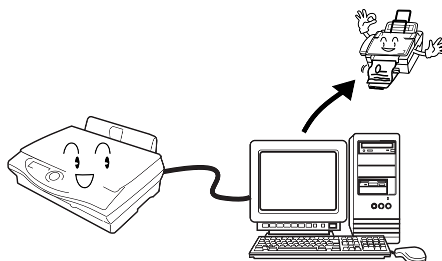
■ スキャナ

● **らくらくスキャン** 「ScanStation」 ワンタッチで各機能を呼び出し、原稿を読み取ることができるアプリケーションランチャー「ScanStation」を搭載しています。 画像の読み込みから活用まで簡単に操作できます。  ［Windows® の場合］ 29 ページ ［Macintosh® の場合］ 38 ページ	● **画像からテキスト抽出** **OCR 機能** 「Brother 日本語 OCR」 読み取った文書の画像データを解析して文書のテキストデータに変換することができます。 （Windows® のみ）  10月15日 議事録 10月14日に行われた会議の議事録を送ります。 ―記― 参加：管理職 人数：10人 → 10月15日 議事録 10月14日に行われた会議の議事録を送ります。 ―記― 参加：管理職 人数：10人 32 ページ	● **画像編集ができる** 「Presto! ImageFolio」 読み取った画像をお好みに合わせて修正することができます。  31 ページ	● **いろいろ設定** **デジタルコピー** 読み取った画像を、さまざまな設定でコピーすることができます。 （Windows® のみ）  28 ページ

■ PC-FAX

● **パソコンからファクス送信［PC － FAX］**

パソコンで作成した書類や画像などを、アプリケーションから直接ファクスできます。わざわざ印刷する必要はありません。
（Mac OS X をお使いの場合は、当社ホームページ http://solutions.brother.co.jp より、最新の対応状況をご確認ください。）

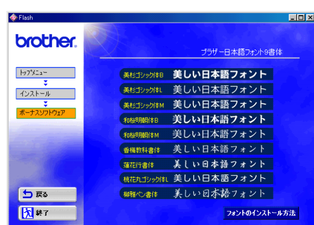


45 ページ

■ その他

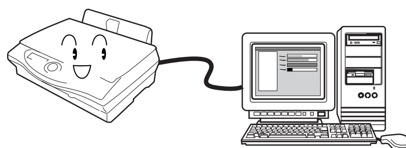
● **書体いろいろ**
ボーナスフォント

付属の MFC ソフトウェアには、文書表現を豊かにする「ボーナスフォント」が収録されています。



● **まとめて設定**
リモートセットアップ

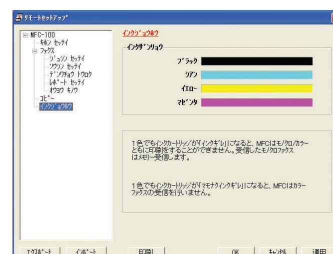
パソコンを使って電話帳編集や本機の設定をすることができます。アドレス帳や年賀状データから電話帳データを取り込み､簡単に電話帳を作成することができます。
（Mac OS 8.6 ～ 9.2 を除く）



64 ページ

● **ときどき確認**
インク残量チェック

現在のインク残量を確認することができます。（Mac OS 8.6 ～ 9.2 を除く）



69 ページ

Memo

第1章

プリンタ

プリンタとして使う前に　共　通

ドライバをインストールする必要があります

本機をプリンタとして使うには、付属の CD-ROM の中にあるプリンタドライバをインストールする必要があります。CD-ROM の中には、Windows® 98/98SE/Me 、Windows® 2000、Windows® XP、および Apple 社製 Macintosh® の USB ポート搭載機で、MacOS8.6 以上に対応のプリンタドライバが用意されています。これらのドライバは、Windows®、Mac OS に簡単にインストールでき、印刷の方向や用紙のカスタムサイズの設定等ができます。

ドライバのインストール方法については、「かんたん設置ガイド」をお読みください。

こんなことができます

本機は、高品質のインクジェットプリンタとしての特長を備えており、ファクスの送受信中やスキャニング中でもパソコンからのデータを印刷することができます。

以下に、プリンタとしての特長を説明します。

● **ハイスピード印刷** 「高速」モードを使うことで 1 分間に最高 11 枚のフルカラー印刷/13 枚のモノクロ印刷ができます。印刷時間は印刷する内容によって違います。	● **2400 × 1200dpi 出力** 特殊コーティング紙や光沢紙に高解像度 2400 × 1200dpi で印刷します。	● **経済的な印刷コスト** なくなったカラーのインクカートリッジだけ交換することができ、経済的です。
● **多彩な記録紙対応** 本機は普通紙、インクジェット紙、光沢紙、OHP フィルム、はがき、および封筒に対応します。 (ラベル紙には対応していません。)	● **USB(Universal Serial Bus) に対応** 本機のUSB ポートはコンピュータとの高速通信に対応します。	● **画質強調** 本機は印刷する画像に対して、より鮮やかに、よりシャープに補正を加えることができます。また、この設定はカスタマイズも可能です。

本機では、双方向印字と片方向印字が選択できます。片方向印字のほうが高画質に印刷できますが、印刷スピードは半減します。

記録紙について

本機をプリンタとして使う場合の記録紙については、取扱説明書「記録紙のセット」(16 ページ) をお読みください。

印刷する [Windows®]

Windows®

本機をプリンタとして使うときは、本機を「通常使うプリンタ」として設定し、各種の印刷設定を行います。

印刷する

1 アプリケーションソフトの [ファイル] メニューから［印刷］を選ぶ

2 [印刷] ダイアログボックスで、「MFC-100」を選び、[プロパティ] をクリックする

- 印刷設定画面が表示されます。（最初は「おまかせ印刷」タブが表示されています。）



3 必要に応じて各項目を設定する

設定内容の詳細については、「印刷の設定をする [Windows®]」（10ページ）をお読みください。

4 [OK] をクリックする

- 各項目で設定した内容が有効になり、[印刷] ダイアログボックスに戻ります。

5 [OK] をクリックする

- 本機でファイルが印刷されます。
- 次回の印刷から本機が選択され、設定した内容で印刷されます。

■ 印刷中に、印刷を中止するときは

パソコンからの印刷中に、本機で印刷を中止したいときは、本機の（停止/終了）を押すと印刷が中止されます。

印刷の設定をする [Windows®]

パソコンから印刷する際は、印刷したい設定に合わせてプリンタドライバで各種の設定をする必要があります。プリンタドライバで変更できる設定項目は、OS が異なっていても基本的に同じです。プリンタドライバの機能の詳細は、プリンタドライバのオンラインヘルプを参照してください。

お願い

- **お使いの OS によっては利用できない項目があります。**
- **お使いのアプリケーションソフトに類似した機能がある場合は、両方の設定が有効となりますので、同時に使用しないでください。**

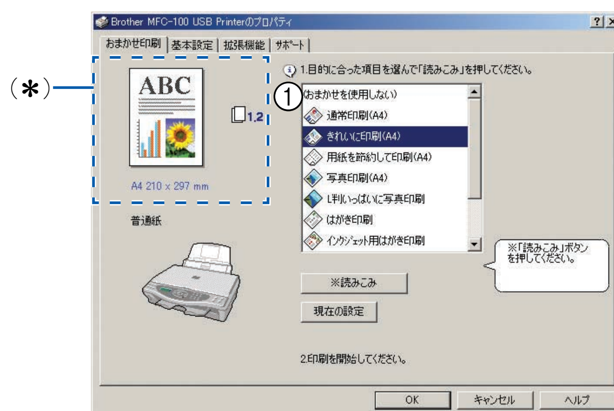
「おまかせ印刷」タブの設定

本機のプリンタドライバには、あらかじめ「通常印刷（A4)」「写真印刷（A4)」など 10 種類の印刷設定が登録されています。登録されている設定を使うと、簡単に印刷することができます。

また、これらの設定は変更したり、新しく名称をつけることができます。

お願い

- **お使いの OS によっては利用できない項目があります。**
- **お使いのアプリケーションソフトに類似した機能がある場合は、両方の設定が有効となりますので、同時に使用しないでください。**



- （＊）の部分には、用紙種類、印刷品質、用紙サイズ、レイアウト、印刷の向き、印刷順序、ふちよせ印刷、カラー / モノクロの現在の設定が表示されます。
- 「おまかせ印刷」タブは、表示しないように設定することができます。（21 ページ）

① 項目
目的に応じた印刷設定を選択（クリック）し、[読みこみ] をクリックすると、目的に応じた印刷設定が自動的に読み込まれます。

お願い

- **印刷部数、印刷方向、部単位で印刷、ウォーターマークに関する設定は、「基本設定」タブ（11 ページ）または「機能拡張」タブ（14 ページ）で別途設定を行う必要があります。**

■ おまかせ印刷の設定内容を確認するときは

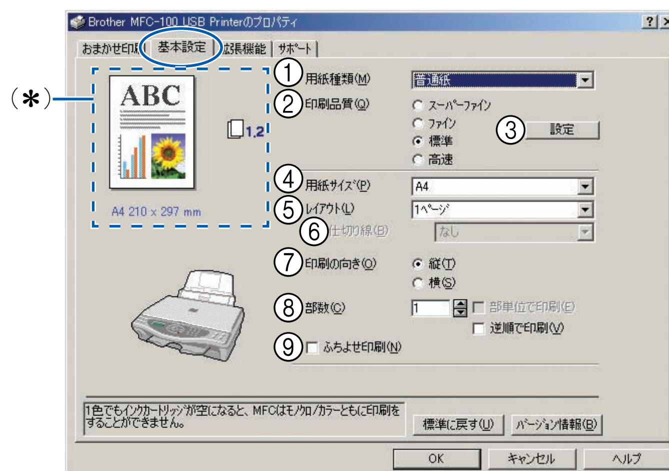
おまかせ印刷の設定を確認するときは、「おまかせ印刷」タブの [現在の設定] をクリックします。
（戻るときは [閉じる] をクリックします。）

■ おまかせ印刷の設定を変更するときは

おまかせ印刷の設定を変更するときは、「機能拡張」タブの「その他の特殊機能」の「「おまかせ印刷」の設定を変更する」（20 ページ）から行います。

「基本設定」タブの設定

「適用」ボタンをクリックして、選択した設定を確定します。標準設定に戻すときは「標準に戻す」ボタンをクリックします。



（＊）の部分には、印刷品質、用紙サイズ、レイアウト、印刷の向き、印刷順序、ふちよせ印刷、カラー / モノクロの現在の設定が表示されます。

① 用紙種類

記録紙の種類を選択します。記録紙トレイにセットした記録紙の種類を選択することで、印刷品質が向上します。

用紙の種類
普通紙
インクジェット紙
光沢紙（4 色印刷）
光沢紙（3 色印刷）
OHP フィルム

使用する光沢紙が黒インクをはじく場合や黒インクの乾きが悪い場合は、「光沢紙（3 色印刷）」を選択してください。

4 色印刷と 3 色印刷の違いを以下に示します。

＜ 4 色印刷＞

4 色のインクカートリッジ（ブラック、シアン、イエロー、マゼンタ）のすべてを使用します。光沢紙に印刷する場合、通常はこちらを選択してください。

＜ 3 色印刷＞

3 色のインクカートリッジ（シアン、イエロー、マゼンタ）を使用します。この場合、黒色は、3 色のインクを混ぜ合わせて表現されます。

② 印刷品質

印刷する文書に必要な（最適な）印刷解像度を選択します。選択できる解像度は、①で選択した記録紙の種類によって異なります。

設定	解像度（dpi）	内容	印刷速度
高速	600 × 150	大量の文書や、校正用の文書を印刷するとき ※最も印刷速度が速く（「標準」の 2 ～ 3 倍の速度）、インクの消費量も少なくなります。	速い
標準	600 × 300	通常の印刷のとき （品質と印刷時間のバランスがとれています。）	
ファイン	600 × 600	「標準」より、さらに高画質で印刷するとき	
スーパーファイン	1200 × 1200	精密な文章や画像を印刷するとき	
写真	2400 × 1200	精密な画像を印刷するとき	遅い

印刷速度は印刷品質（解像度）と関係があり、品質が良いほど印刷速度は遅くなります。

「高速」を選ぶと、「標準」に比べて、インクの消費量を約 40%おさえることができます。

③ 設定（双方向印刷）

チェックボックスを ON にするとプリントヘッドが両方向から印刷を行います（双方向印刷）。
チェックボックスが OFF のときは片方向印刷になります。印刷速度は遅くなりますが印刷品質は向上します。

設定	内容
チェックなし（OFF）	一方向からのみ印刷します（印刷品質が良い）。
チェックあり（ON）	双方向から印刷します（印刷速度が速い）。



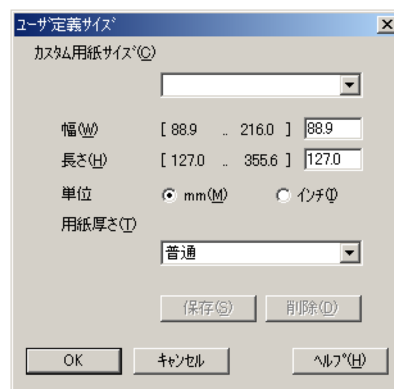
④ 用紙サイズ

記録紙トレイにセットした記録紙のサイズを選択します。選択肢にないサイズの記録紙に印刷したいときは、「ユーザー定義サイズ」として任意の用紙サイズを登録し、選択することができます。

設定	サイズ
A4	210.0 × 297.0mm
B5（JIS）	182.0 × 257.0mm
A5	148.0 × 210.0mm
ハガキ	100.0 × 148.0mm
洋形 4 号封筒（＊1）	105.0 × 235.0mm
レター	215.9 × 279.4mm
リーガル	215.9 × 355.6mm
エクゼクティブ	184.2 × 266.7mm
L 判	89.0 × 127.0mm
2L 判	127.0 × 178.0mm
往復ハガキ	148.0 × 200.0mm
A6	105.0 × 148.0 mm
ユーザー定義サイズ（＊2）	88.9 × 127.0mm （最小） 216.0 × 355.6mm（最大）
A3	自動的に「印刷用紙サイズ」にあった大きさに合わせます。
B4（JIS）	

（＊1）洋形 4 号封筒を選択した場合、印刷領域は用紙の上端 17mm からとなります。「印刷領域を大きくする」のチェックボックスを ON にすると、印刷領域は用紙の上端 3mm の位置まで広がります。ただし、この場合は印刷に乱れが発生する場合があります。

（＊2）ユーザー定義サイズは、以下の手順で設定します。



1. 使用する用紙のサイズをはかる
2. 「ユーザー定義サイズ」を選ぶ
3. 用紙サイズに名前を付ける
4. 用紙サイズの単位（ミリまたはインチ）を選ぶ
5. 長さと幅を入力する
6. 用紙の厚み（普通 / 厚紙）を選ぶ
7. 設定したサイズを保存するときは「保存」をクリックする

- アプリケーションソフトによっては、用紙サイズの設定が無効になる場合があります。お使いのアプリケーションソフトに、適切な用紙サイズが設定されていることを確認してください。
- 最小の用紙サイズを設定した場合は、余白の設定を確認してください。何も印刷されないことがあります。
- 普通紙を使う場合は、用紙の厚さは「普通」を選択してください。
- 封筒または厚い用紙を使う場合は用紙の厚さは「厚紙」を選択してください。

⑤ レイアウト

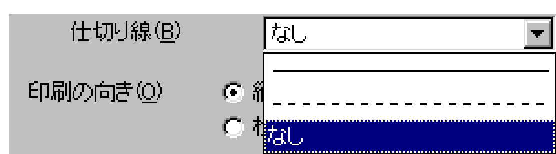
レイアウトの選択によって、1 ページの画像サイズを縮小して、複数のページを一枚の用紙に印刷したり、画像サイズを拡大して 1 ページを複数の用紙に印刷することができます。

設定	内容
1 ページ	そのままのサイズで印刷します。
2 ページ（*）	1 枚の記録紙に 2 ページを縮小して印刷します。
縦 2 ×横 2 倍	4 枚の記録紙に 1 ページを分割して印刷します。
縦 3 ×横 3 倍	9 枚の記録紙に 1 ページを分割して印刷します。

（*）Windows® 2000 Professional/XP をお使いの場合は、4 ページを 1 枚の用紙に印刷すること（4 in 1 ）もできます。

⑥ 仕切り線

レイアウトで「2 ページ」を選択した場合は、各ページの間に、「実線」または「点線」の境界線を印刷することができます。



⑦ 印刷の向き

文書を印刷する向き（縦または横）を設定します。



縦	横

⑧ 部数 / 印刷順序

印刷する部数と印刷順序を設定します。

設定	内容
部数	印刷する部数（1 ～ 999）を入力します。
部単位で印刷	「部単位で印刷」のチェックボックスを ON にすると、文書一式が一部印刷されてから、選択した部数だけ印刷が繰り返されます。「部単位で印刷」のチェックボックスが OFF のときは、各ページが選択された部数だけ印刷されてから、次のページが印刷されます。
逆順で印刷	「逆順で印刷」のチェックボックスを ON にすると、文書が最後のページから印刷されます。

⑨ ふちよせ印刷（印刷領域を大きくする）

チェックボックスを ON にすると印刷領域は用紙の端から 0.5 mm の位置まで広がります。印刷時間はわずかに遅くなります。
ふちよせ印刷は、A4 、A6 、レター、ハガキ、L 判、2L 判の用紙サイズでのみ有効になります。用紙種類で OHP フィルムを選択した場合は、ふちよせ印刷は無効になります。

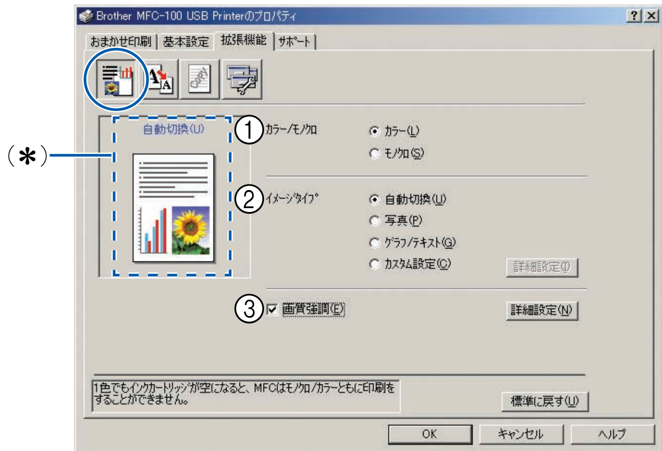
ふちよせ印刷(N)

洋形 4 号封筒を選択した場合、「ふちよせ印刷」は「印刷領域を大きくする」と表示されます。
「印刷領域を大きくする」のチェックボックスを ON にすると、印刷領域は用紙の上端 3mm の位置まで広がります。ただし、この場合は印刷に乱れが発生する場合があります。

印刷領域を大きくする(N)

「機能拡張」タブの設定

「適用」ボタンをクリックして、選択した設定を確定します。標準設定に戻すときは、「標準に戻す」ボタンをクリックします。



（＊）の部分には、カラー / モノクロ、イメージタイプの現在の設定が表示されます。

■ 印刷品質の設定

① カラー / モノクロ

「カラー」か「モノクロ」を選択します。

カラー/モノクロ　◉ カラー(L)　○ モノクロ(S)

設定	内容
カラー	カラーで印刷されます。
モノクロ	256 階調のグレースケールで印刷されます。

② イメージタイプ

印刷したい文書のタイプに合わせてイメージタイプを選択します。

イメージタイプ　○ 自動切換(U)　○ 写真(P)　○ グラフ/テキスト(G)　◉ カスタム設定(C)　詳細設定(I)

設定	内容
自動切換	プリンタドライバが、画像種類に応じて最も適切な色補正およびハーフトーンパターンを自動選択します。一般的に、本文や図表は鮮明に印刷され、画像はソフトに印刷されます。（通常は、このモードを使用してください。）
写真	写真のとき選択します。
グラフ / テキスト	図表（グラフ、切り抜き等）を含む文書のとき選択します。
カスタム設定（＊）	色補正およびハーフトーンパターンを選択したいとき選択します。（「カスタム設定」を選択し、[設定] をクリックすると、「色補正」と「ハーフトーン」を設定することができます。詳細については（15 ページ）を参照してください。）

（＊）カスタム設定

②で「カスタム設定」を選択したときは、［詳細設定］をクリックし、「色補正」と「ハーフトーン」を設定します。



ⓐ 色補正

色補正を選択できます。

設定	内容
モニターに合わせる	選択すると、印刷する色をパソコンのモニターで見ている色に最も近くなるように調整します。
通常	写真のとき選択します。（自然な色に調整されます。）
鮮やか	図表（グラフ、切り抜き等）を含む文書のとき選択します。（より鮮やかな色に調整します。）

ⓑ ハーフトーン

本機は、二つの方法（誤差拡散またはディザ）を使用して、ハーフトーンを表現する点の位置を決めます。文書にあわせて適切な方法を選択してください。

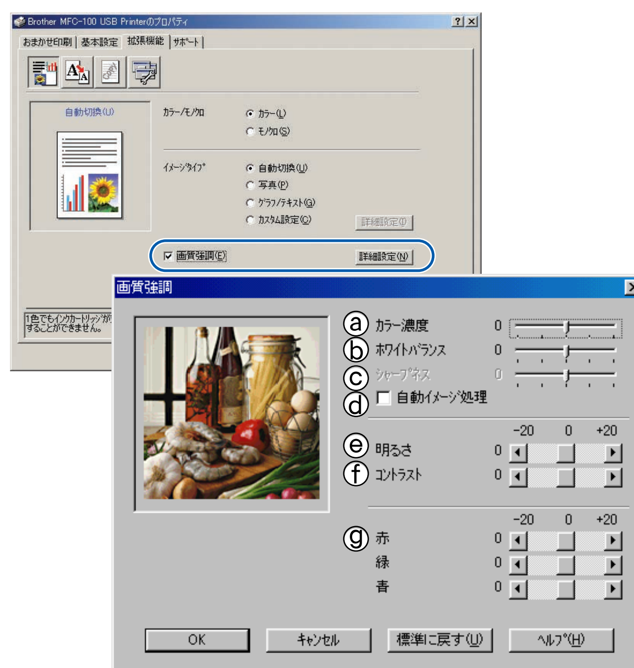
設定	内容
誤差拡散	点を無作為に配置して、ハーフトーンを表現します。この方法は、図表や微妙な影を持つ写真を印刷するのに適しています。
ディザ	色をあらかじめ決められたパターンで配置して、ハーフトーンを表現します。この方法は、色の境界がはっきりしている図や業務用グラフなどを印刷するのに適しています。

お願い

■ **用紙種類や印刷品質選択の組み合わせによっては、選択できないハーフトーン設定もあります。**

③ 画質強調

画質強調のチェックボックスを ON にすると、以下の「詳細設定」の内容が有効になります。この機能は、画像を自動分析し、鮮明さ、ホワイトバランス、色の濃さを改善するものです。画像の大きさやパソコンの仕様によっても異なりますが、この処理には数分かかります。



ⓐ カラー濃度

画像中のカラー全体の濃度（色の濃さ）を調整します。画像の色の量を増減し、色あせた画像や弱々しい画像を改善することができます。

ⓑ ホワイトバランス

画像中の白色部分の色合いを調整します。白色部分を調整することで、より自然に近い色合いに印刷することができます。

ⓒ シャープネス

画像中の輪郭部分のシャープさを強調して、はっきりとした画像に調整できます。

ⓓ 自動イメージ処理

チェックボックスを ON にすると、より鮮やかに印刷するように画像を自動的に補正します。この設定を選択すると、印刷時間が長くなります。

ⓔ 明るさ

画像全体の明るさを調整します。

ⓕ コントラスト（濃淡）

画像のコントラスト（濃淡）を調整します。

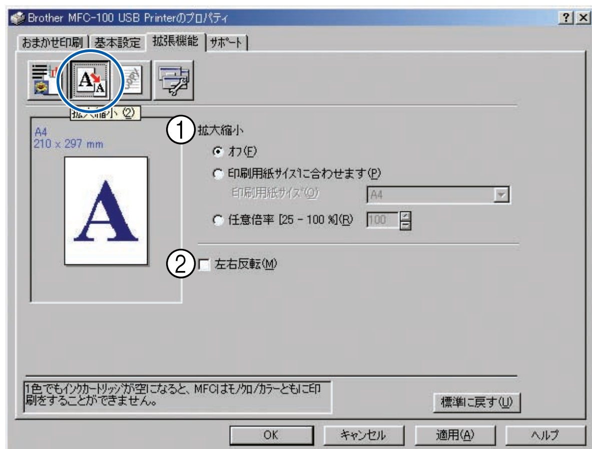
ⓖ 赤・緑・青

画像中の各色（赤・緑・青）のバランスを調整します。

例） 全体に赤みを加えるには、赤の割合を増加させます。

■ ページの設定

ページの設定では、文書の印刷サイズを変更することができます。



① **拡大縮小**

印刷したい内容の拡大縮小を設定します。

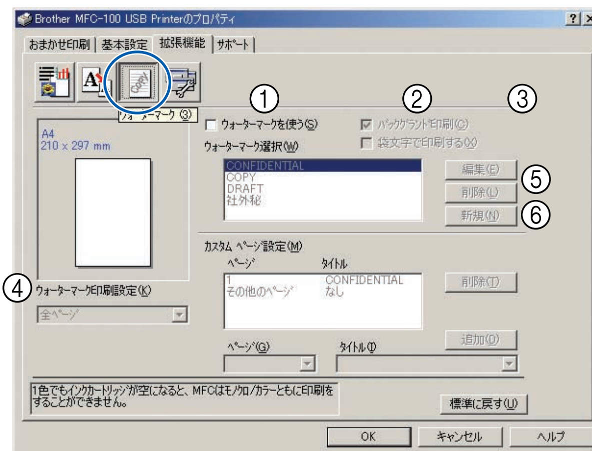
設定	内容
オフ	拡大縮小しないとき選択します。 （画面に表示されたとおりに印刷されます。）
印刷用紙サイズに合わせます	用紙に合わせるとき選択します。 （文書が非定型サイズのとき、標準サイズの用紙しかないときなどに選択すると、用紙に合わせたサイズに拡大縮小されます。）
任意倍率	縮小したいとき選択します。 （25 ～ 100%の間で、任意の倍率を設定します。）

② **左右反転**

チェックボックスを ON にすると、左右を反転して印刷することができます。

■ ウォーターマークの設定

ロゴや本文をウォーターマーク（透かし絵）として文書に入れることができます。あらかじめ設定されたウォーターマークの一つを選択するか、作成済みのビットマップファイルまたはテキストファイルを使うことができます。



① **ウォーターマークを使う**

チェックボックスを ON にすると、ウォーターマークを印刷することができます。使用したいウォーターマークを選択してください。

② **バックグランド印刷**

チェックボックスを ON にすると、文書の背後にウォーターマークが印刷されます。チェックボックスが OFF のときは、文書の一番上（前面）にウォーターマークが印刷されます。

③ **袋文字で印刷する**（Windows® 2000/XP のみ）

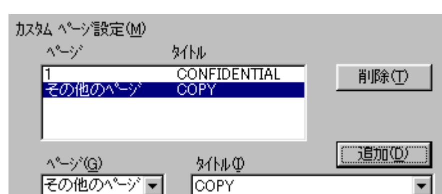
チェックボックスを ON にすると、ウォーターマークが袋文字で印刷されます。

④ ウォーターマークの印刷設定

ウォーターマークの印刷のしかたを選択します。

設定	内容
全ページ	ウォーターマークが全ページに印刷されます。
開始ページのみ	ウォーターマークが開始ページのみ印刷されます。
2 ページ目から	ウォーターマークが 2 ページ目から印刷されます。
カスタム（*）	ウォーターマークを印刷するページと内容をそれぞれ設定します。

（*）「カスタム」を選択したときは、「カスタム　ページ設定」でページと内容を設定します。

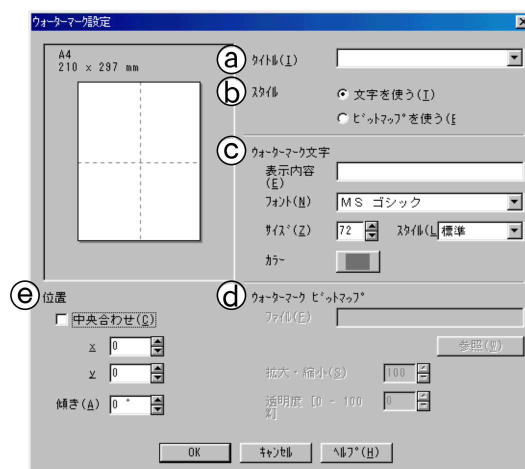


⑤ 編集／削除

設定	内容
［ 編集 ］	ウォーターマークを選択し、［ 編集 ］をクリックすると、ウォーターマークのサイズとページ上の位置を変更することができます。
［ 削除 ］	ウォーターマークを選択し、［ 削除 ］をクリックすると、すでに設定されているウォーターマークを削除することができます。

⑥ 新規

新しいウォーターマークを追加したい場合は、「ウォーターマークを使う」のチェックボックスを ON にして、［ 新規 ］ボタンをクリックします。以下の画面で、ウォーターマークを設定します。



ⓐ タイトル

設定したウォーターマークのタイトルを入力します。ここで設定したタイトルは、［ ウォーターマーク選択 ］に表示されます。

ⓑ スタイル

新しく設定するウォーターマークが、文字かビットマップかを選択します。

ⓒ ウォーターマーク　文字

ウォーターマークが文字のときは、ウォーターマークの文字を［ 表示内容 ］に入力し、［ フォント ］、［ サイズ ］、［ スタイル ］、［ カラー ］を選択します。

ⓓ ウォーターマーク　ビットマップ

ウォーターマークがビットマップのときは、［ 参照 ］をクリックして、ウォーターマークに設定するビットマップファイルを指定します。（［ファイル］に直接ビットマップファイルのアドレスを入力することもできます。）

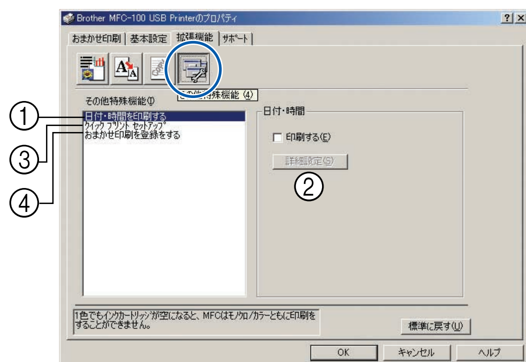
また、ビットマップファイルのときは［ 拡大・縮小 ］（画像のサイズ）や［ 透明度 [0-100%]］（画像の濃さ）を設定することができます。

ⓔ ウォーターマークの位置

ウォーターマークを入れる位置を設定します。

■ その他の設定

文書に印刷する日付や時間を設定したり、印刷設定をすばやく行うための設定をすることができます。



① **日付と時間の印刷**

チェックボックスを ON にすると、設定した日付と時刻を文書に印刷することができます。

② **［詳細設定］**

［印刷する］のチェックボックスを ON にし、［詳細設定］をクリックすると、日付と時間を設定することができます。（［日付・時間］ダイヤログボックスが表示されます。）



ⓐ **日付**

日付を選択します。

ⓑ **時間**

時間を選択します。

ⓒ **フォント**

フォントを選択します。

ⓓ **位置**

日付を印刷する位置を選択します。

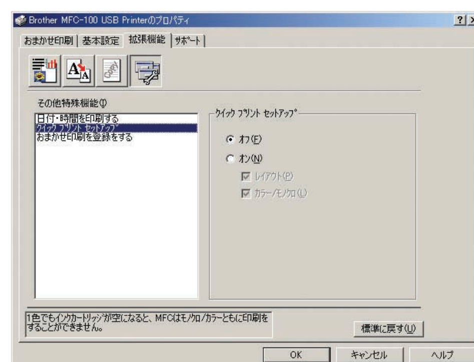
ⓔ **モード**

日付と時間の背景を選択します。

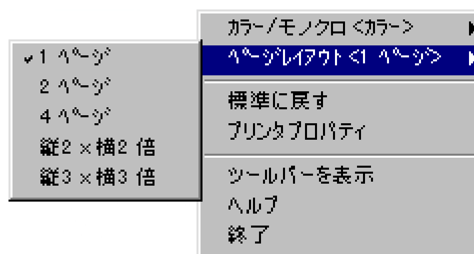
設定	内容
透過印刷する	日付と時刻の背景に色を入れないとき設定します。
上書き印刷する	日付と時刻の背景に色を入れるとき設定します。背景色は、［背景色］をクリックし、色を指定します。

③ **クイックプリントセットアップ**

クイックプリントセットアップを［オン］にすると、「レイアウト」と「カラー／モノクロ」のドライバ設定をすばやく選択することができます。



タスクトレイのアイコン上でマウスボタンをクリックするだけで、設定を確認できます。



設定	内容
オフ	クイックプリントセットアップを設定しません。
オン	クイックプリントセットアップを設定します。
レイアウト	チェックボックスを ON にすると、タスクトレイのアイコン上でマウスボタンをクリックするだけで、「レイアウト」を確認できます。
カラー／モノクロ	チェックボックスを ON にすると、タスクトレイのアイコン上でマウスボタンをクリックするだけで、「カラー／モノクロ」を確認できます。

④ **おまかせ印刷を登録する**

「おまかせ印刷に登録する」をクリックすると、おまかせ印刷の設定を登録したり、「おまかせ印刷」タブを表示しないように設定することができます。

「「おまかせ印刷」の設定を変更する」（20ページ）へ

「サポート」タブの確認

本機にインストールされているドライバのバージョンや設定情報、サポート情報を参照することができます。



① Brother Solutions Center

クリックすると、FAQ（よくある質問）、ユーザー向けガイド、ドライバ更新、機器の使用上のヒントなど、ブラザー製品に関する情報を提供しているウェブサイトが表示されます。

② **設定の確認**

クリックすると、現在の基本的なドライバ設定の一覧が表示されます。

「おまかせ印刷」の設定を変更する

［ユーザー設定］

ユーザー設定は、以下の手順で設定します。

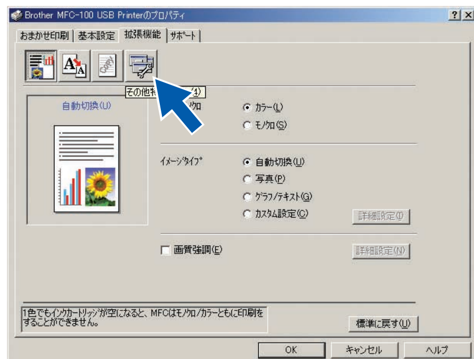
1 プリンタドライバで、登録したい印刷設定に変更する

⇒「印刷の設定をする［Windows® ］」（10 ページ）

2 ［拡張機能］タブをクリックする

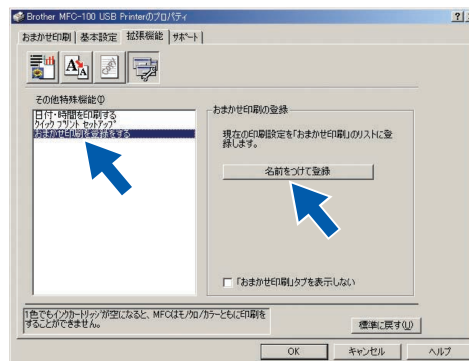


3 ［その他の特殊機能］をクリックする



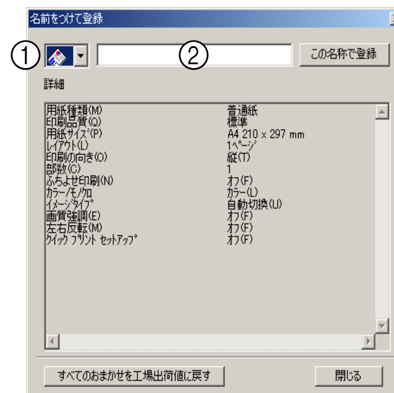
◆「その他の特殊機能」の設定画面が表示されます。

4 ［おまかせ印刷を登録する］をクリックし、［名前を付けて登録］をクリックする



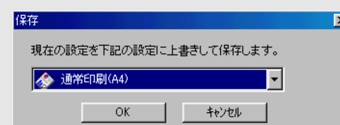
◆「おまかせ印刷」の印刷設定一覧が表示されます。

5 アイコン（①）を選び、登録したい名称を入力（②）する



6 ［この名称で登録］をクリックする

◆ 設定を保存するダイアログが表示されます。



7 上書きしたい設定を選び、[OK] を押す

「ユーザー設定」以外の設定内容も書き換えることができます。

◆ 設定した印刷設定が、「おまかせ印刷」に登録されます。

■ おまかせ印刷の設定内容をお買い上げ時の設定に戻すときは

おまかせ印刷の設定をお買い上げ時の設定に戻すときは、手順 5 の画面で、[すべてのおまかせを工場出荷値に戻す] をクリックします。

◆ 10 種類すべてのおまかせ印刷の設定が、お買い上げ時の設定に戻ります。

■「おまかせ印刷」タブを表示させたくないときは

「おまかせ印刷」タブを表示させたくないときは、手順 4 の画面で、「「おまかせ印刷」タブを表示しない」のチェックボックスを ON にします。

◆「おまかせ印刷」タブが表示されなくなります。

お願い

■ 印刷部数、印刷方向、部単位で印刷、ウォーターマークに関する設定は、「基本設定」タブ（11 ページ）または「機能拡張」タブ（14 ページ）で別途設定を行う必要があります。

印刷する　[Mac OS 8.6 ～ 9.2]

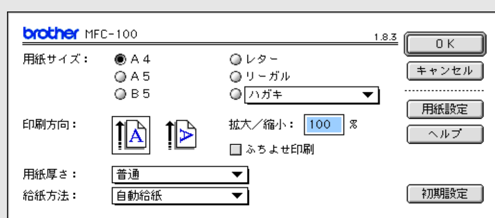
Macintosh®

本機をプリンタとして使うときは、本機を「使用するプリンタ」として設定し、印刷します。

印刷する

1 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［用紙設定］を選ぶ

◆ 用紙設定画面が表示されます。



2 各項目を設定し、[OK] をクリックする

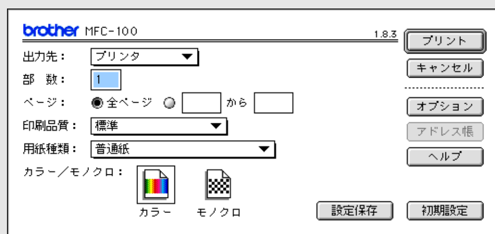
設定できる項目は、以下の項目です。

- 用紙サイズ
- 印刷方向
- 拡大／縮小
- 用紙厚さ

◆ 各項目で設定した内容が有効になります。

3 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［プリント］を選ぶ

◆ 印刷設定画面が表示されます。



4 各項目を設定する

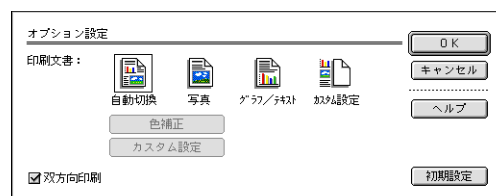
設定できる項目は、以下の項目です。

- 部数
- ページ
- 印刷品質
- 用紙種類
- カラー／モノクロ

お買い上げ時の設定に戻す場合は、［ 初期設定 ］をクリックしてから［ 設定保存 ］をクリックします。

［ オプション ］をクリックすると、以下の項目を設定できます。設定を変更するときは、［ オプション ］をクリックして設定を変更し、[OK] をクリックします。

- 印刷文書の指定
- 色補正
- カスタム設定



5 ［ プリント ］をクリックする

◆ 本機でファイルが印刷されます。

◆ 次回の印刷から本機が選択され、設定した内容で印刷されます。

■ 印刷中に、印刷を中止するときは

パソコンからの印刷中に、本機で印刷を中止したいときは、本機の 停止/終了 を押すと印刷が中止されます。

Mac OS 8.6 ～ 9.2 では、「ページ数／枚」は設定できません。

印刷する　[Mac OS X 10.1 ～ 10.2]

本機をプリンタとして使うときは、本機を「使用するプリンタ」として設定し、印刷します。

お願い

■ Mac OS 10.2 をお使いの場合は、Mac OS 10.2.1 以上にアップグレードしてください。

印刷する

1 アプリケーションソフトの [ファイル] メニューから［ページ設定］を選ぶ

フォーマットが「MFC-100」になっていることを確認します。

◆ ページ設定画面が表示されます。



2 各項目を設定し、[OK] をクリックする

設定できる項目は、以下の項目です。

・ 用紙サイズ
・ 方向
・ 拡大縮小

◆ 各項目で設定した内容が有効になります。

3 アプリケーションソフトの [ファイル] メニューから［プリント］を選ぶ

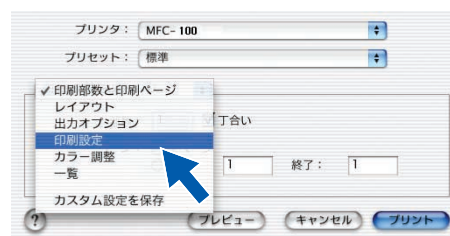
プリンタが「MFC-100」になっていることを確認します。設定できる項目は、以下の項目です。

・ 部数
・ ページ
・ 丁合い

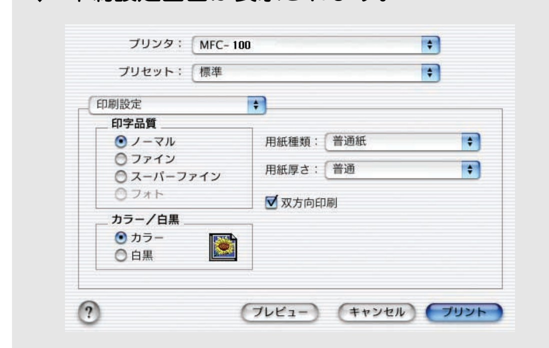
◆ 印刷設定画面が表示されます。



4 ポップアップメニューから［印刷設定］を選ぶ



◆ 印刷設定画面が表示されます。

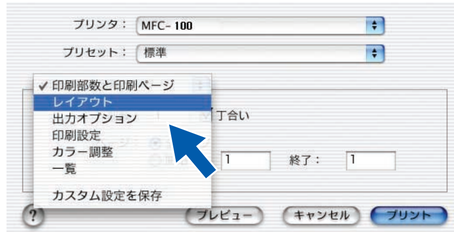


5 各項目を設定する

設定できる項目は、以下の項目です。
- 印刷品質
- 用紙種類
- 用紙の厚さ
- カラー／白黒

◆ 各項目で設定した内容が有効になります。

6 ポップアップメニューから［レイアウト］を選ぶ



◆ レイアウト設定画面が表示されます。



7 各項目を設定する

設定できる項目は、以下の項目です。
- ページ数／枚
- レイアウト方向
- 枠線

◆ 各項目で設定した内容が有効になります。

「レイアウト」の設定は、「Mac OS X 10.1 〜 10.2」のみ有効です。

8 ［プリント］をクリックする

◆ 本機でファイルが印刷されます。
◆ 次回の印刷から本機が選択され、設定した内容で印刷されます。

■ 印刷中に、印刷を中止するときは

パソコンからの印刷中に、本機で印刷を中止したいときは、本機の 停止/終了 を押すと印刷が中止されます。

第2章

スキャナ

スキャナとして使う前に　共　通

こんなことができます

本機は、各アプリケーションから TWAIN 対応スキャナとして使用できるだけでなく、MFC ソフトウェアに収録されているアプリケーションランチャー「ScanStation」をパソコンにインストールすることで、ワンタッチで各機能を呼び出し、画像の読み込みから活用まで簡単に操作することができます。（アイコンをクリックしてナビゲーションに従うだけで楽しく！簡単！便利に！スキャナの世界が広がります。）

以下に、「ScanStation」の特長を説明します。

● **スキャンした画像をダイレクトでアプリケーションへ「ScanStation」** 画像を加工する場合など、スキャンした画像を、使用するアプリケーションでダイレクトに開くことができます。	● **画像からテキスト抽出 OCR 機能「Brother 日本語 OCR」** 読み取った文書の画像データを解析して、文書のテキストデータに変換することができます。	● **画像編集ができる「Presto! ImageFolio」** 読み取った画像をお好みに合わせて修正することができます。	● **いろいろ設定デジタルコピー** 読み取った画像を、いろいろな設定でコピーすることができます。

お願い

■ **本機はネットワークスキャナとしてお使いいただくことはできません。**

- 「ScanStation」は、本機をより便利に使っていただくためのソフトウェアです。
- 「OCR（Optical Character Recognition ＝光学的文字認識）」とは、スキャナで画像データとして読み込んだ文字を、文字認識技術によって編集可能なテキストデータに変換することです。「Brother OCR」を使うことで、雑誌、新聞、書籍などの印刷物をテキストデータに変換し、データベースなどに活用することができます。
- 「ScanStation」および「Presto! ImageFolio」に関する詳細は、ソフトウェアに付属の電子マニュアルを参照してください。なお、テクニカルサポートに関する情報は以下のとおりです。

  ニューソフトジャパン株式会社　東京都港区新橋 6-21-3
  ニューソフトカスタマーサポートセンター
  Tel：03-5472-7008 、Fax：03-5472-7009
  受付時間：10：00 ～ 12：00 、13：00 ～ 17：00 （土曜、日曜、祝祭日を除く）
  電子メール：support@newsoft.co.jp
  ホームページ：http://www.newsoft.co.jp

セットできる原稿

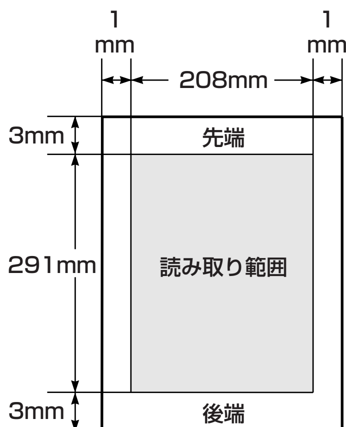
原稿台には、最大厚さ 30mm、最大重量 2kg までの原稿をセットすることができます。

お願い

■ インクやのりなどが乾いていない原稿は、完全に乾いてからセットしてください。

原稿の読み取り範囲

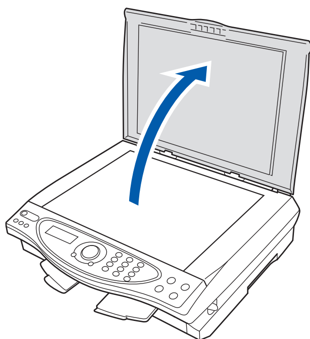
原稿台に A4 サイズの原稿をセットした場合の読み取り範囲は下記のようになります。



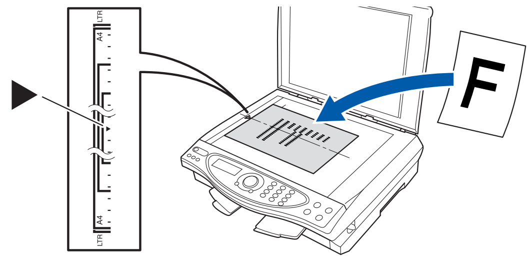
原稿をセットする

原稿台の原稿ガイドに合わせて、原稿をセットします。

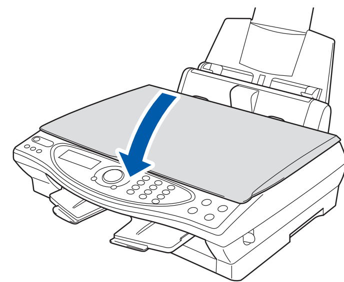
1 原稿カバーを持ち上げる



2 原稿ガイドの「▶」マークに原稿の中央を合わせ、原稿を裏向きにセットする



3 原稿カバーを閉じる



お願い

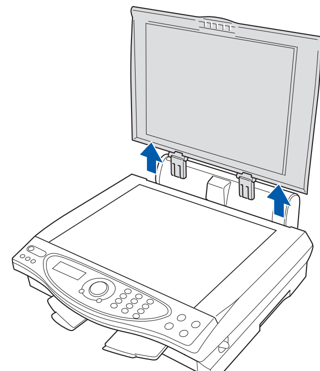
■ 原稿カバーは必ず閉じてください。開いたままスキャンすると、画像が黒くなることがあります。

■ 原稿カバーを閉じるときは、静かに閉じてください。また、強く押さえないでください。

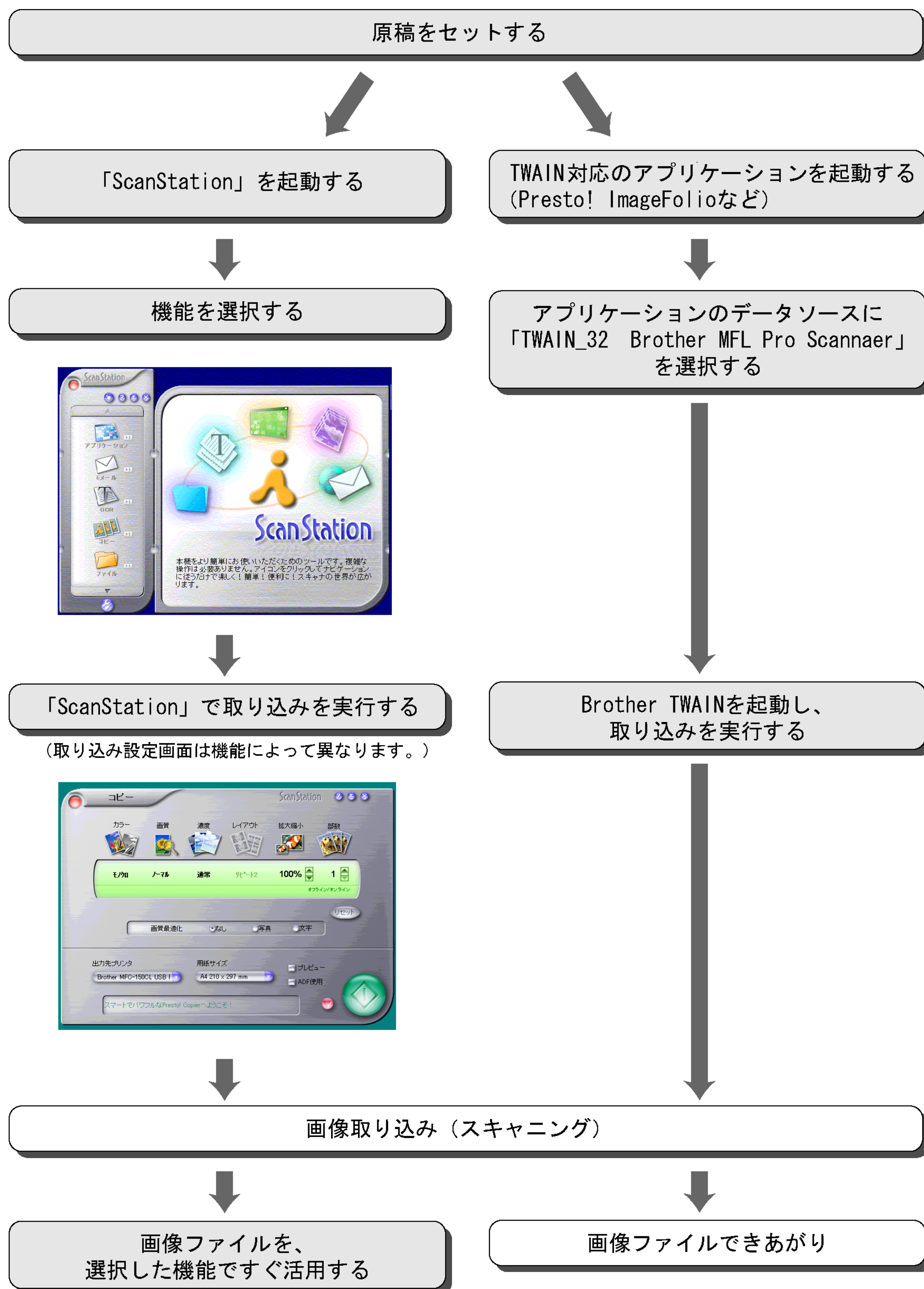
本などの厚みのある原稿のときは、上から軽く押さえてください。

■ 大きな原稿をセットするときは

大きな原稿を原稿台にセットするときは、原稿カバーを取り外すことができます。



原稿読み取りの流れ


原稿をセットする
「ScanStation」を起動する
TWAIN対応のアプリケーションを起動する
（Presto! ImageFolioなど）
機能を選択する
アプリケーションのデータソースに
「TWAIN_32　Brother MFL Pro Scannaer」
を選択する
ScanStation
「ScanStation」で取り込みを実行する
（取り込み設定画面は機能によって異なります。）
Brother TWAINを起動し、
取り込みを実行する
コピー
画像取り込み（スキャニング）
画像ファイルを、
選択した機能ですぐ活用する
画像ファイルできあがり

「ScanStation」を使って原稿を読み取る [Windows®] Windows®

「ScanStation」の操作の詳細については、「ScanStation　ユーザーガイド」を参照してください。
「ScanStation　ユーザーガイド」は、[スタート] メニュー - [プログラム] - [ScanStation] - [ScanStation PDF] の順に選びます。

ScanStation を起動する

「ScanStation」を起動するには、以下の方法があります。

- パソコンから起動する
- 本機から起動する

■ パソコンから起動する

「MFC ソフトウェア」がインストールされている場合は、パソコンの画面上に「ScanStation」のアイコンが表示されています。

1 ScanStation をダブルクリックする

◆「ScanStation」が起動します。

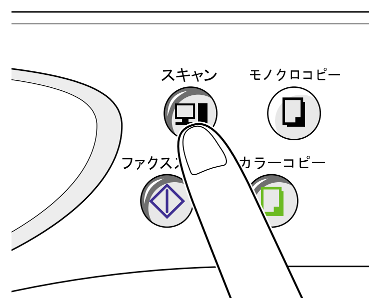


[スタート] メニュー - [プログラム] - [ScanStation] - [ScanStation] のように選んで起動させることもできます。

■ 本機から起動する

パソコンを使っているときは、本機の スキャン を押すと「ScanStation」を起動させることができます。

1 スキャン を押す



◆ パソコン側で「ScanStation」が起動します。（Windows® XP の場合は、アプリケーションを選ぶ画面が表示されます。アプリケーションを選ぶと、「ScanStation」が起動します。）



◆ Windows® 2000 または XP をお使いの場合は [スキャン] を押した後、下記の画面が表示される場合があります。



（Windows® 2000）



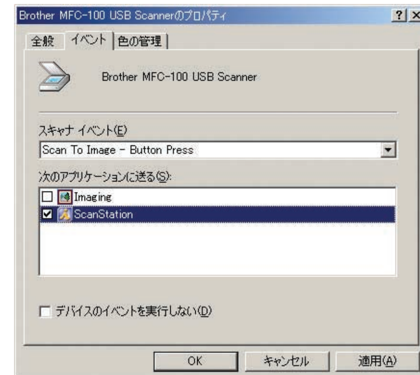
（Windows® XP）

[スキャン] を押したときに起動するプログラムを毎回選択することができます。プログラムを選択し、[OK] をクリックしてください。

■ 常に「ScanStation」を使って原稿を読み取りたいときは

● **Windows® 2000 の場合**

［マイコンピュータ］-［コントロールパネル］-［スキャナとカメラ］-［デバイス］タブで「Brother MFC-100 USB Printer」を選択 -［プロパティ］-［イベント］タブで変更することができます。



[スキャン] を押したとき、起動したくないアプリケーションのチェックマークをはずし、[OK] をクリックしてください。このとき「ScanStation」にチェックマークが入っていることを確認してください。

● **Windows® XP の場合**

左の画面で「NewSoft ScanStation」を選び「この動作には常にこのプログラムを使う」にチェックマークを入れ、[OK] をクリックしてください。

■ [スキャン] を押したときに起動するプログラムを変えたいときは（Windows® 2000/XP）

［マイコンピュータ］-［コントロールパネル］-［スキャナとカメラ］-［デバイス］タブで「Brother MFC-100 USB Printer」を選択 -［プロパティ］］-［イベント］タブで変更することができます。

■ ScanStation を終了するときは

画面の ⊗ を押します。



◆「ScanStation」が終了します。

原稿を読み取る [Windows® 98/98SE/Me/2000] Windows®

ブラザー「MFC ドライバ」は TWAIN 対応です。ドライバにより、TWAIN 対応の他のアプリケーション（「Presto! ImageFolio」や「Adobe Photoshop」など）で、直接画像をスキャンすることもできます。

「Presto! ImageFolio」の操作の詳細については、「Presto! ImageFolio 4.2　ユーザーズマニュアル」を参照してください。「Presto! ImageFolio 4.2　ユーザーズマニュアル」は、[スタート] メニュー - [プログラム] - [Newsoft] - [Presto! ImageFolio 4.2] - [Presto! ImageFolio 4.2　ユーザーズマニュアル] の順に選びます。

原稿を読み取る

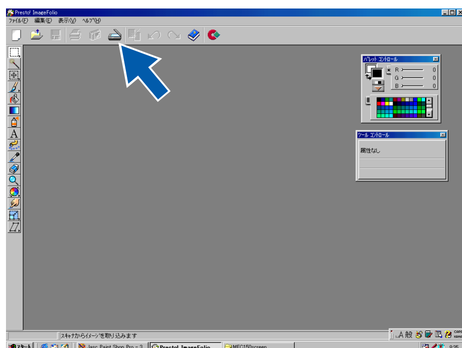
TWAIN 対応の他のアプリケーションから直接「MFC ドライバ」で原稿を読み取るときは、以下の手順で操作します。
ここでは、「Presto! ImageFolio」で読み取る場合について説明します。

お願い

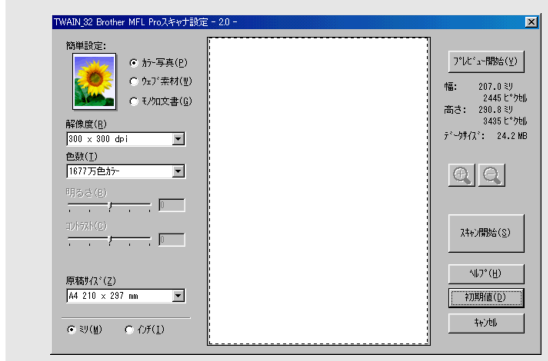
■ あらかじめ、「Presto! ImageFolio」を起動させ、[ファイル] メニューの [TWAIN 対応機器の選択…] で、「TWAIN_32 Brother MFL Pro Scanner」を選択しておきます。

1 原稿をセットする

2 初期画面の をクリックする



◆ TWAIN ダイアログボックスが表示されます。



いったん画像を確認する（プレスキャンする）ときは、手順 3 へ進みます。
そのまま取り込むときは、手順 5 へ進みます。

3 [プレビュー開始] をクリックする

◆ 低解像度で原稿が取り込まれ、プレビュー画像が表示されます。



4 スキャンエリアを示す点線をドラッグして、取り込みたい範囲を調節する

マウスの左ボタンで点線の側面または端をドラッグします。

5 解像度や明るさなどの項目を設定する

設定項目の詳細については、「TWAIN ダイアログボックスでの設定」（33 ページ）を参照してください。

6 ［スキャン開始］をクリックする

◆ 原稿が取り込まれ、起動している「Presto! ImageFolio」に画像が表示されます。

7 画像を保存する

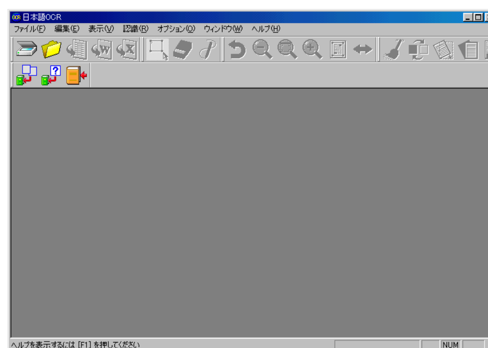
操作の詳細については、「Presto! ImageFolio」の電子マニュアル（PDF 形式）またはヘルプを参照してください。

■ 日本語を読み取るときは

日本語を読み取るときは、「Brother 日本語 OCR」を使うことができます。「MFC ソフトウェア」をインストールしていると、パソコンのメニューに「Brother OCR ver.1.1」が追加されています。

(1) ［スタート］メニューから［プログラム］- [Brother OCR ver.1.1] - [Brother 日本語 OCR」］の順に選ぶ

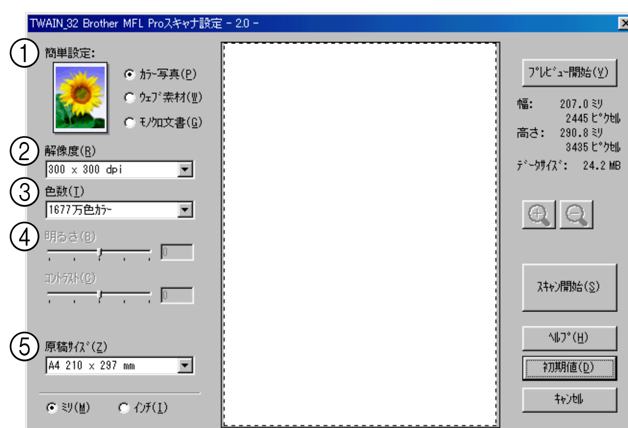
◆「Brother 日本語 OCR」が起動します。



「Brother 日本語OCR」の操作の詳細については、「Brother 日本語OCR」の取扱説明書を参照してください。

TWAIN ダイアログボックスでの設定

TWAIN ダイアログボックスでは、以下の項目が設定できます。



① **簡単設定（イメージタイプ）**

読み取る画像のタイプを選択します。

設定	内容
カラー写真	写真のとき選択します。
ウェブ素材	ホームページに使用するとき選択します。
モノクロ文書	文書のとき選択します。

② **解像度**

解像度のプルダウンメニューからスキャンする解像度を選択します。解像度を高くすると必要なメモリーや送信時間が増えますが、スキャンされた解像度の質は向上します。選択できる解像度と指定可能な色数の対応は以下のとおりです。

解像度	白黒 / グレー / 256 階調グレー	256 色カラー	1677 万色カラー
100 × 100dpi	○	○	○
150 × 150dpi	○	○	○
200 × 200dpi	○	○	○
300 × 300dpi	○	○	○
400 × 400dpi	○	○	○
600 × 600dpi	○	○	○
1200 × 1200dpi	○	×	○
2400 × 2400dpi	○	×	○
4800 × 4800dpi	○	×	○
9600 × 9600dpi	○	×	○

必要以上に解像度を高く設定すると、データ容量も取り込み時間も増大します。適切な解像度を選択してください。

③ **色数**

取り込む色数を設定します。

設定	内容
白黒	文字原稿や線画原稿のスキャンに適しています。
グレー	写真やグラフィックが含まれる原稿のスキャンに適しています。このモードでは、黒い点を原稿の濃淡に応じ一定の規則で配置することで、原稿の濃淡を擬似的に表現する方式でスキャンします。
256 階調グレー	写真やグラフィックが含まれる原稿のスキャンに適しています。
256 色カラー	カラーイラストが含まれる原稿のスキャンに適しています。
1677 万色カラー	カラー原稿のスキャンに適しています。このモードでは、ブラザーカラーマッチング技術を利用するため、最良のスキャン結果を得ることができます。

④ **明るさ／コントラスト**

必要に応じてつまみを左右にドラッグして明るさやコントラストを調節します。濃い原稿のときは明るめに、うすい原稿のときはコントラストを強くします。

⑤ 原稿サイズ

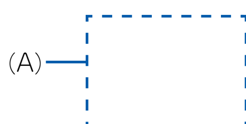
以下のいずれかのサイズを設定します。

設定
A4　210 × 297mm
B5　182 × 257mm
レター　8 1/2 × 11 in
A5　148 × 210mm
エクゼクティブ　7 1/4 × 10 1/2 in
名刺　90 × 60mm
写真　9 × 13cm（3.5 × 5 in）
写真　13 × 18cm（5 × 7 in）
ハガキ　10 × 15cm（4 × 6 in）
ユーザー定義サイズ（*）

（*）「ユーザー定義サイズ」を選択した場合は、「幅」と「長さ」を入力します。(8.9 × 8.9mm から 215.9 × 297mm まで調整可）



- ユーザー定義サイズを選択した後でも、スキャンの範囲をさらに調整できます。左マウスボタンを使って、スキャン範囲の点線をドラッグします。この作業はスキャンするときに画像を切り取るために必要です。
- 名刺をスキャンするときは、名刺サイズ（90 × 60mm ）の設定を選択し、原稿台ガラスに名刺をセットしてください。



原稿を読み取る [Windows® XP]

ブラザー「MFC ドライバ」は WIA 対応です。ドライバにより、WIA 対応または TWAIN 対応のアプリケーション（Presto! ImageFolio や Adobe Photoshop など）で、直接画像をスキャンすることもできます。

「Presto! ImageFolio」の操作の詳細については、「Presto! ImageFolio 4.2　ユーザーズマニュアル」を参照してください。「Presto! ImageFolio 4.2　ユーザーズマニュアル」は、[スタート] メニュー - [プログラム] - [Newsoft] - [Presto! ImageFolio 4.2] - [Presto! ImageFolio 4.2　ユーザーズマニュアル] の順に選びます。

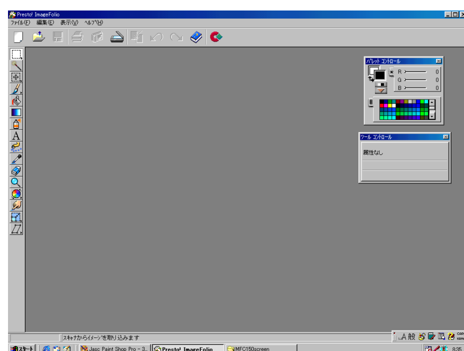
原稿を読み取る

「MFC ドライバ」で原稿を読み取るときは、以下の手順で操作します。

お願い

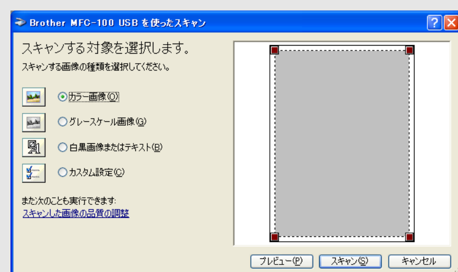
- TWAIN 対応のアプリケーション（Presto! ImageFolio や Adobe Photoshop など）の場合、「WIA-Brother MFC-100 USB」を選択してください。WIA 対応のアプリケーション（Presto! ImageFolio や MS Paint など）の場合、「Brother MFC-100 USB」を選択してください。

1 Presto! ImageFolio を起動し、原稿をセットする



2 をクリックする

◆ WIA ダイアログボックスが表示されます。



3 スキャンする画像の種類を選ぶ

(A) から選択します。

- 「カラー画像」：
  スキャニングしたい原稿がカラーのとき
- 「グレースケール画像」：
  スキャニングしたい原稿がモノクロのとき
- 「白黒画像またはテキスト」：
  スキャニングしたい原稿が白黒画像、テキストのとき
- 「カスタム設定」：
  スキャニングしたい原稿に合わせて調整したいとき

いったん画像を確認する（プレスキャンする）ときは、手順 4 へ進みます。

そのまま取り込むときは、手順 6 へ進みます。

4 [プレビュー] をクリックする

◆ 低解像度で原稿が取り込まれ、プレビュー画像が表示されます。



5 スキャンエリアを示す点線をドラッグして、取り込みたい範囲を調節する

マウスの左ボタンで点線の側面または端をドラッグします。

6 必要に応じて、解像度や明るさなどの項目を設定する

「スキャンした画像の品質の調整」をクリックし、設定します。

設定項目の詳細については、「WIA ダイアログボックスでの設定」(37 ページ)を参照してください。

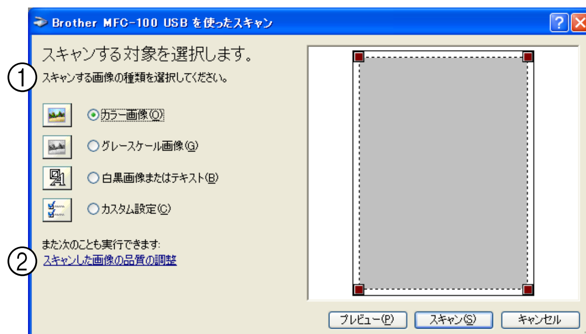
7 [スキャン] をクリックする

◆ 原稿が取り込まれ、起動している WIA 対応のアプリケーションに画像が表示されます。

8 画像を保存する

WIA ダイアログボックスでの設定

WIA ダイアログボックスでは、以下の項目が設定できます。



① **画像の種類**

取り込む画像の種類に応じて設定します。

設定	内容
カラー画像	カラーのとき選択します。
グレースケール画像	写真を含む原稿で微妙な表現を要求されるときに選択します。（モノクロ256 階調で読み取ります。）
白黒画像またはテキスト	テキストや線画の場合に選択します。（モノクロ 2 階調で読み取ります。）

② **スキャンした画像の品質の調整**

「スキャンした画像の品質の調整」をクリックすると、「詳細プロパティ」ウインドウが表示され、読み取る画像の詳細設定を調整することができます。



ⓐ **明るさ／コントラスト**

必要に応じてつまみを左右にドラッグし、明るさやコントラストを調節します。濃い原稿のときは明るめに、うすい原稿のときはコントラストを強くします。

ⓑ **解像度**

解像度のプルダウンメニューからスキャンする解像度を選択します。解像度を高くすると必要なメモリーや送信時間が増えますが、スキャンされた解像度の質は向上します。選択できる解像度は、100、150、200、300、400、500、600、1200dpi です。

■ 2400 ／ 4800 ／ 9600dpi の解像度でスキャンするときは

Windows® XP で、2400 ／ 4800 ／ 9600dpi の解像度を有効にするときは、「スキャナユーティリティ」を使って設定を変更します。（元に戻すこともできます。）
「スキャナユーティリティ」は以下の方法で起動します。

(1) [スタート] メニューから [プログラム] - [Brother] - [Brother MFC] - [スキャナユーティリティ] の順に選ぶ

◆「スキャナユーティリティ」が起動します。

> アプリケーションによっては、1200dpi 以上の解像度での読み取りに対応していないことがあります。

第 1 章 プリンタ
第 2 章 スキャナ
第 3 章 PC-FAX
第 4 章 その他の便利な使いかた
付 録

「ScanStation」を使って原稿を読み取る [Macintosh®] Macintosh®

「ScanStation」の操作の詳細については、「ScanStation」のオンラインヘルプを参照してください。

ScanStation を起動する

「ScanStation」を起動するには、以下の手順で操作します。

お願い

■ Macintosh® の場合、本機の（スキャン）を押しても「ScanStation」を起動させることはできません。

「MFC ソフトウェア」がインストールされている場合は、Macintosh® の画面上に「ScanStation」のアイコンが表示されています。

1 （Scan Station アイコン）をダブルクリックする

◆「ScanStation」が起動します。



「ScanStation」フォルダの「ScanStation」のアイコンをダブルクリックすることで起動させることもできます。
「ScanStation」フォルダは「アプリケーション」フォルダの中にあります。

■ オンラインヘルプを参照するときは

画面の（?）を押します。



◆ ヘルプが表示されます。

■ ScanStation を終了するときは

画面の（×）を押します。



◆「ScanStation」が終了します。

原稿を読み取る [Mac OS 8.6 ～ 9.2]

Macintosh®

ブラザー「MFC ドライバ」は TWAIN 対応です。ドライバにより、TWAIN 対応のアプリケーション（Presto! ImageFolio や Adobe Photoshop など）で、直接画像をスキャンすることもできます。

原稿を読み取る

「MFC ドライバ」で原稿を読み取るときは、以下の手順で操作します。

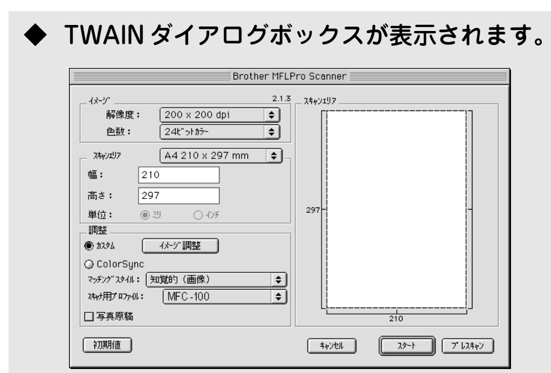
お願い

■ あらかじめ、TWAIN 対応のアプリケーション（Presto! ImageFolio や Adobe Photoshop など）を起動させ、[ファイル] メニューの [TWAIN 対応機器の選択…] で、「MFL Pro/P2500」を選択しておきます。

1 原稿をセットする

2 [ファイル]メニューから[読み込み]－[TWAIN 機器からの入力] － [MFL Pro/P2500] を選ぶ

◆ TWAIN ダイアログボックスが表示されます。

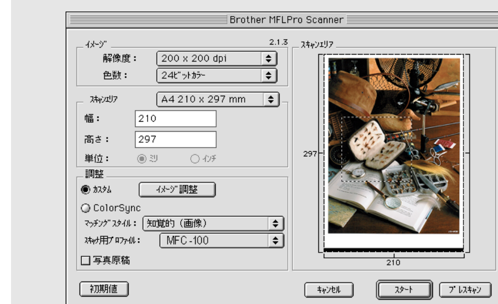


いったん画像を確認する（プレスキャンする）ときは、手順 3 へ進みます。

そのまま取り込むときは、手順 5 へ進みます。

3 [プレスキャン] をクリックする

◆ 低解像度で原稿が取り込まれ、プレビュー画像が表示されます。



4 スキャンエリアを示す点線をドラッグして、取り込みたい範囲を調節する

マウスの左ボタンで点線の側面または端をドラッグします。

5 解像度や明るさなどの項目を設定する

設定項目の詳細については、「TWAIN ダイアログボックスでの設定」（40 ページ）を参照してください。

6 [スタート] をクリックする

◆ 原稿が取り込まれ、起動している TWAIN 対応のアプリケーションに画像が表示されます。

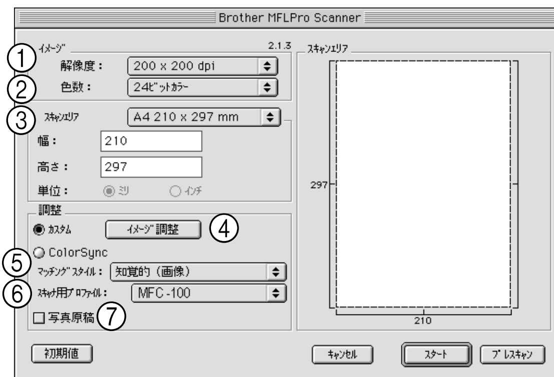
7 画像を保存する

操作の詳細については、「ScanStation」の電子マニュアル（PDF 形式）またはヘルプを参照してください。

第 1 章 プリンタ
第 2 章 スキャナ
第 3 章 PC-FAX
第 4 章 その他の便利な使いかた
付 録

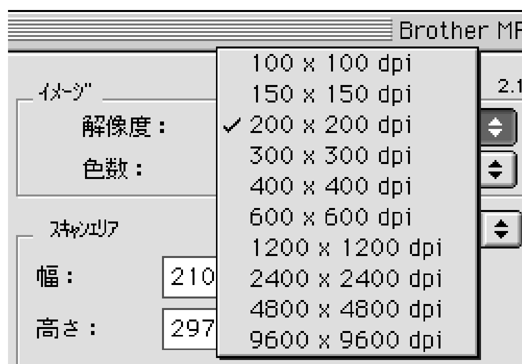
TWAIN ダイアログボックスでの設定

スキャナウインドウでは、以下の項目が設定できます。



① **解像度**

解像度のポップアップメニューからスキャンする解像度を選択します。解像度を高くすると必要なメモリや送信時間が増えますが、スキャンされた解像度の質は向上します。選択できる解像度と指定可能な色数の対応は以下のとおりです。
モデルによって解像度は異なります。



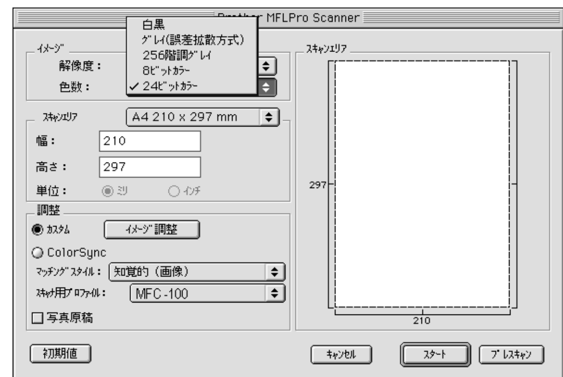
解像度	白黒	8 ビット カラー	24 ビット カラー
100 × 100dpi	○	○	○
150 × 150dpi	○	○	○
200 × 200dpi	○	○	○
300 × 300dpi	○	○	○
400 × 400dpi	○	○	○
600 × 600dpi	○	○	○
1200 × 1200dpi	○	×	○
2400 × 2400dpi	○	×	○
4800 × 4800dpi	○	×	○
9600 × 9600dpi	○	×	○

24 ビットカラーは最適な色で画像を作成できますが、作成した画像ファイルのデータ容量は、8 ビットカラーを使用した場合の 3 倍ほどになります。

必要以上に解像度を高く設定すると、データ容量も取り込み時間も増大します。適切な解像度を選択してください。

② **色数**

取り込む色数を設定します。



モード	設定内容
白黒	テキストや線画の場合に設定します。
グレイ ［誤差拡散方式］	写真を含む原稿で比較的階調がはっきりしている原稿のときに設定します。
256 階調グレイ	写真を含む原稿で微妙な表現を要求されるときに設定します。
8 ビットカラー	256 色のカラーで取り込みます。ビジネス文書等のときに設定します。
24 ビットカラー	1677 万色のカラーで取り込みます。「8 ビットカラー」の約 3 倍の容量になります。

ワープロアプリケーション、グラフィックアプリケーション上で使用される写真や、その他の画像をスキャンする場合は、濃度・モード・画質の設定を調整して、どの設定が最適か判断してください。

③ スキャンエリア

以下のいずれかのサイズを設定します。

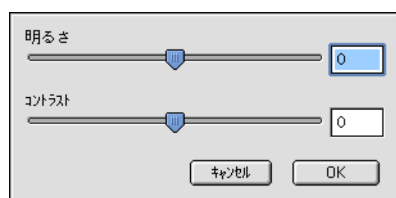
用紙	サイズ
レター	8.5 × 11 インチ
A4	210 × 297mm
B5	182 × 257mm
A5	148 × 210mm
エクゼクティブ	7.25 × 10.5 インチ
名刺	90 × 60mm
カスタム（*）	8.9 × 8.9mm から 215.9 × 297mm まで調整可

（*）「カスタム」を選択した場合は、「幅」と「長さ」を入力します。

- カスタムサイズを選択した後でも、スキャンの範囲をさらに調整できます。左マウスボタンを使って、スキャン範囲の点線をドラッグします。この作業はスキャンするときに画像を切り取るために必要です。
- 名刺をスキャンするときは、名刺サイズ（90 × 60mm）の設定を選択し、原稿台ガラスに名刺をセットしてください。

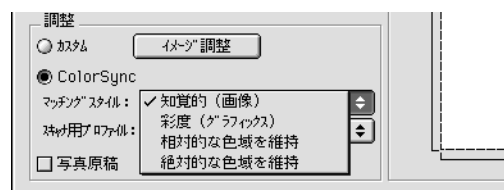
④ イメージ調整

［カスタム］をクリックしたときは、［イメージ調整］をクリックし、必要に応じてつまみを左右にドラッグして明るさやコントラストを調節します。濃い原稿のときは明るめに、うすい原稿のときはコントラストを強くします。



⑤ マッチングスタイル

ColorSync™ を使って色補正を行う場合の基準を設定します。



設定	内容
知覚的（画像）	写真のようなイメージのとき選択します。
彩度 （グラフィックス）	はっきりしたイメージで彩度を要求されるとき選択します。
相対的な色域を維持	色と色の関係（対比）が重要なとき選択します。
絶対的な色域を維持	シンボルカラーのような色そのものが持つイメージが重要なとき選択します。

⑥ スキャナ用プロファイル

本機を選びます。



⑦ 写真原稿

写真原稿の時、チェックボックスを ON にします。

原稿を読み取る [Mac OS X 10.2]

ブラザー「MFC ドライバ」は TWAIN 対応です。ドライバにより、TWAIN 対応の他のアプリケーション（Presto! ImageFolio や Adobe Photoshop など）で、直接画像をスキャンすることもできます。

原稿を読み取る

「MFC ドライバ」で原稿を読み取るときは、以下の手順で操作します。

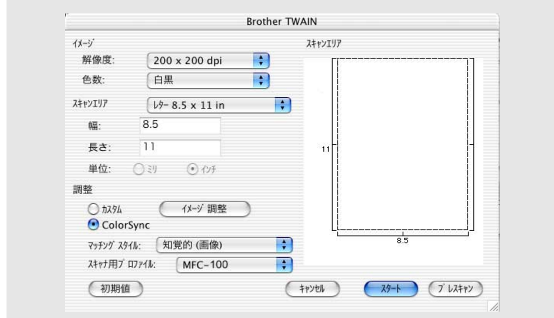
お願い

■ あらかじめ、TWAIN 対応のアプリケーション（Presto! ImageFolio や Adobe Photoshop など）を起動させ、[ファイル] メニューの [TWAIN 対応機器の選択…] で、「Brother TWAIN」を選択しておきます。

1 原稿をセットする

2 [ファイル] メニューから [読み込み] − [TWAIN 機器からの入力] − [Brother TWAIN] を選ぶ

◆ TWAIN ダイアログボックスが表示されます。

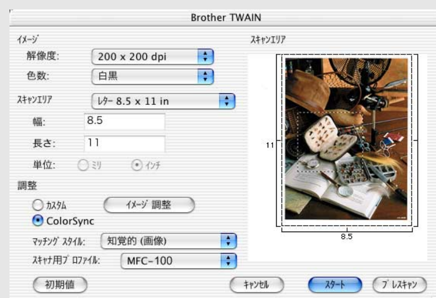


いったん画像を確認する（プレスキャンする）ときは、手順 3 へ進みます。

そのまま取り込むときは、手順 5 へ進みます。

3 [プレスキャン] をクリックする

◆ 低解像度で原稿が取り込まれ、プレビュー画像が表示されます。



4 スキャンエリアを示す点線をドラッグして、取り込みたい範囲を調節する

マウスの左ボタンで点線の側面または端をドラッグします。

5 必要に応じて、解像度や明るさなどの項目を設定する

設定項目の詳細については、「TWAIN ダイアログボックスでの設定」（43 ページ）を参照してください。

6 [スタート] をクリックする

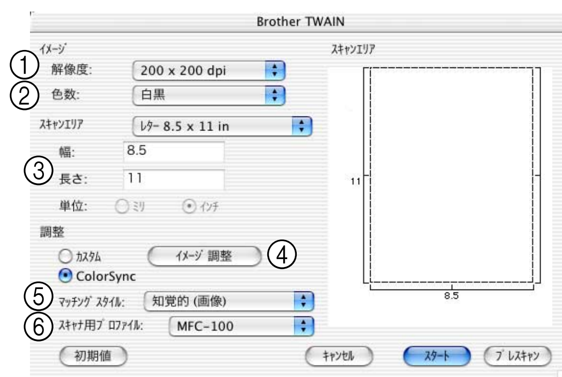
◆ 原稿が取り込まれ、起動している TWAIN 対応のアプリケーションに画像が表示されます。

7 画像を保存する

操作の詳細については、「ScanStation」の電子マニュアル（PDF 形式）またはヘルプを参照してください。

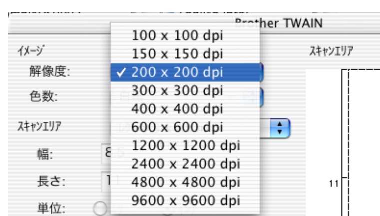
TWAIN ダイアログボックスでの設定

スキャナウインドウでは、以下の項目が設定できます。



① 解像度

解像度のポップアップメニューからスキャンする解像度を選択します。解像度を高くすると必要なメモリーや送信時間が増えますが、スキャンされた解像度の質は向上します。選択できる解像度と指定可能な色数の対応は以下のとおりです。
モデルによって解像度は異なります。



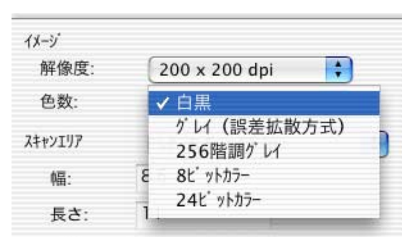
解像度	白黒	8 ビットカラー	24 ビットカラー
100 × 100dpi	○	○	○
150 × 150dpi	○	○	○
200 × 200dpi	○	○	○
300 × 300dpi	○	○	○
400 × 400dpi	○	○	○
600 × 600dpi	○	○	○
1200 × 1200dpi	○	×	○
2400 × 2400dpi	○	×	○
4800 × 4800dpi	○	×	○
9600 × 9600dpi	○	×	○

24 ビットカラーは最適な色で画像を作成できますが、作成した画像ファイルのデータ容量は、8 ビットカラーを使用した場合の 3 倍ほどになります。

必要以上に解像度を高く設定すると、データ容量も取り込み時間も増大します。適切な解像度を選択してください。

② 色数

取り込む色数を設定します。



モード	設定内容
白黒	テキストや線画の場合に設定します。
グレイ［誤差拡散方式］	写真を含む原稿で比較的階調がはっきりしている原稿のときに設定します。
256 階調グレイ	写真を含む原稿で微妙な表現を要求されるときに設定します。
8 ビットカラー	256 色のカラーで取り込みます。ビジネス文書等のときに設定します。
24 ビットカラー	1677 万色のカラーで取り込みます。「8 ビットカラー」の約 3 倍の容量になります。

ワープロアプリケーション、グラフィックアプリケーション上で使用される写真や、その他の画像をスキャンする場合は、濃度・モード・画質の設定を調整して、どの設定が最適か判断してください。

③ **スキャンエリア**

以下のいずれかのサイズを設定します。

用紙	サイズ
レター	8 1/2 × 11 インチ
A5	148 × 210mm
A4	210 × 297mm
B5	182 × 257mm
エクゼクティブ	7 1/4 × 10 1/2 インチ
名刺	90 × 60mm
カスタム（*）	8.9 × 8.9mm から 215.9 × 297mm まで調整可

（*）「カスタム」を選択した場合は、「幅」と「長さ」を入力します。

- カスタムサイズを選択した後でも、スキャンの範囲をさらに調整できます。左マウスボタンを使って、スキャン範囲の点線をドラッグします。この作業はスキャンするときに画像を切り取るために必要です。
- 名刺をスキャンするときは、名刺サイズ（90 × 60mm ）の設定を選択し、原稿台ガラスに名刺をセットしてください。

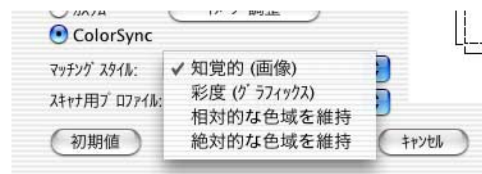
④ **イメージ調整**

［ カスタム ］をクリックしたときは、［ イメージ調整 ］をクリックし、必要に応じてつまみを左右にドラッグして明るさやコントラストを調節します。濃い原稿のときは明るめに、うすい原稿のときはコントラストを強くします。



⑤ **マッチングスタイル**

ColorSyncTM を使って色補正を行う場合の基準を設定します。



設定	内容
知覚的（画像）	写真のようなイメージのとき選択します。
彩度 （グラフィックス）	はっきりしたイメージで彩度を要求されるとき選択します。
相対的な色域を 維持	色と色の関係（対比）が重要なとき選択します。
絶対的な色域を 維持	シンボルカラーのような色そのものが持つイメージが重要なとき選択します。

⑥ **スキャナ用プロファイル**

本機を選びます。



第３章

PC-FAX

PC-FAX を使う前に ［Windows®］

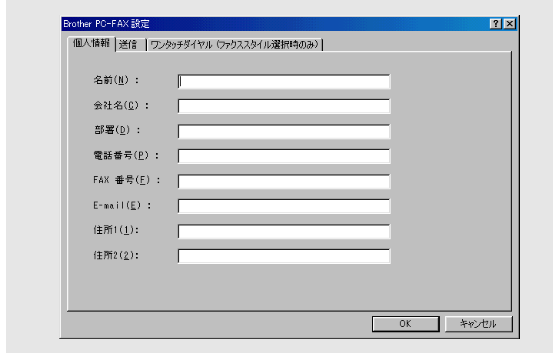
Windows®

PC-FAX を利用すると、パソコン上のアプリケーションで作成したファイルを、ファクスとして送信することができます。また、送付書を添付して送付することもできます。
PC-FAX を使うときは、あらかじめ PC-FAX の電話帳に相手先を登録しておくと、ファクスの宛先を簡単に設定することができます。また、個人情報を登録しておくと、ファクスや送付書に自分の名前や電話番号を入れることができます。

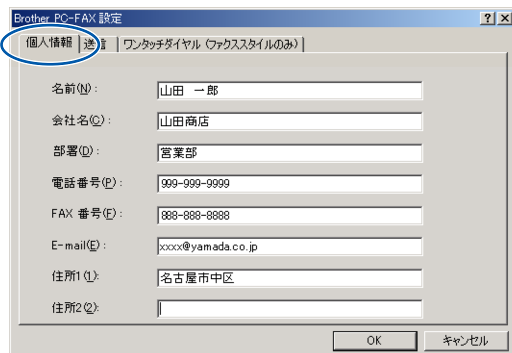
個人情報を登録する

ファクスのヘッダーと送付書に使用する個人情報を設定します。［スタート］メニューから、［プログラム］-［Brother］-［Brother MFC］-［PC-FAX 設定］の順に選ぶ

◆「PC-FAX 設定」の画面が表示されます。



1 ［個人情報］タブをクリックし、個人情報を入力する



2 ［OK］をクリックする

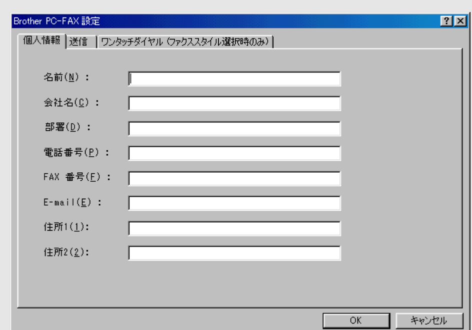
◆ 個人情報が保存されます。

送信の設定をする

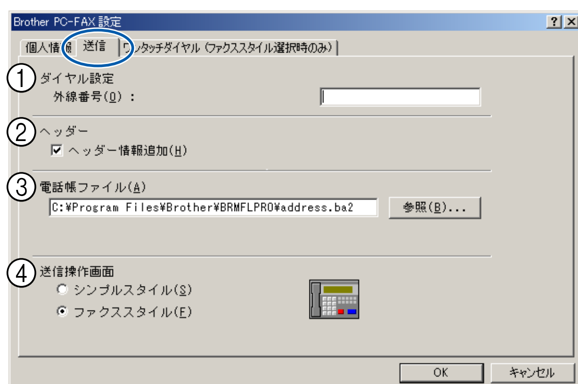
ファクス送信に必要な設定をします。

1 ［スタート］メニューから、［プログラム］-［Brother］-［Brother MFC］-［PC-FAX 設定］の順に選ぶ

◆「PC-FAX 設定」の画面が表示されます。



2 [送信] タブをクリックし、送信に関する設定をする



① **ダイヤル設定**

外線への接続に必要な番号を入力します。この番号は、PBX やビジネスホンへ接続した環境で必要になる場合があります。

② **ヘッダー**

送信するファクスの先頭にヘッダー情報を追加する場合は、このチェックボックスを ON にします。

③ **電話帳ファイル**

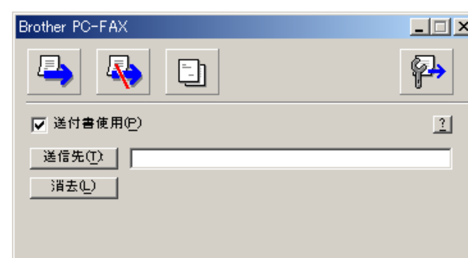
電話帳として使用するファイルを指定します。ファイルのパスと名前を入力するか、[参照] をクリックしてファイルを選択します。Windows® 2000 / XP をお使いの場合は、電話帳ファイルをお使いのパソコンのハードディスクドライブに指定してください。

④ **送信操作画面**

「シンプルスタイル」か「ファクススタイル」のどちらかを選びます。



<ファクススタイル>



<シンプルスタイル>

3 [OK] をクリックする

◆ 送信設定が保存されます。

第 1 章 プリンタ
第 2 章 スキャナ
第 3 章 PC-FAX
第 4 章 その他の便利な使いかた
付 録

PC-FAX でファクスを送る [Windows®]

パソコン 上のアプリケーションで作成したファイルをファクスとして送信します。あらかじめ送信の設定（47 ページ）で選んだ「ファクススタイル画面」または「シンプルスタイル画面」のどちらかの画面で送信します。

お願い

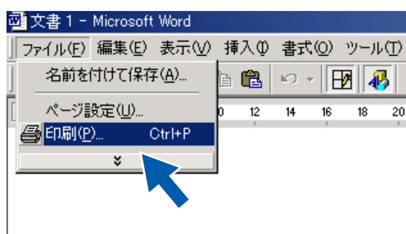
■ PC-FAX は、モノクロのみ対応しています。（カラーのデータを送信すると、相手側のファクシミリがカラーに対応している場合でもモノクロで送信されます。）

ファクススタイルでファクスを送る

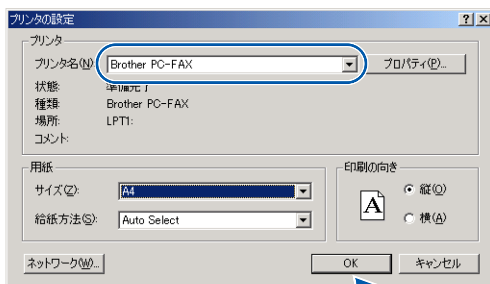
送信の設定（47 ページ）で送信操作画面を「ファクススタイル」に設定しているときは以下の手順で送信します。

1 パソコン上のアプリケーションで送信したいファイルを作成する

2 アプリケーションで[ファイル]-[印刷]を選ぶ



3 「プリンタ名」のダイアログボックスから「Brother PC-FAX」を選び、[OK] をクリックする



◆ ファクス送信画面が表示されます。

4 ファクス番号を入力する

ファクス番号は以下の方法で入力することができます。

・ ダイヤルパッドをクリックして番号を入力する
・ ワンタッチダイヤルボタンをクリックする
・ ［電話帳］をクリックし、電話帳から選ぶ
・ ［再ダイヤル ］をクリックし、最近送った送付先から選ぶ



「ワンタッチダイヤルボタン」や「電話帳」を使うためには、あらかじめ番号を登録しておく必要があります。（50 ページ）

ファクス番号を間違えて入力したときは、［消去］をクリックして、入れ直します。

［再ダイヤル］をクリックすると、最近送った相手先が、新しい順に 5 件表示されます。

5 ［送信］をクリックする

◆ ファクスが送信されます。

■ 送るのをやめるときは

（1）［中止］をクリックする
◆ 送信が中止されます。

シンプルスタイルでファクスを送る

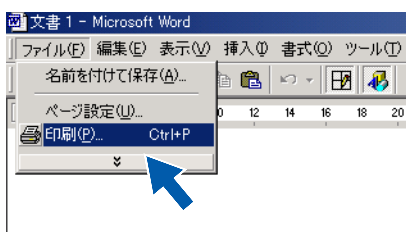
送信の設定（47 ページ）で送信操作画面を「シンプルスタイル」に設定しているときは以下の手順で送信します。

お願い

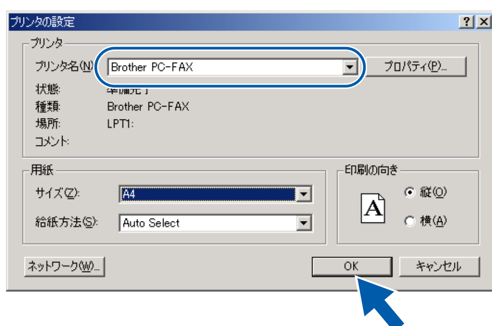
■「シンプルスタイル」の送信操作画面では、ワンタッチダイヤルは使用できません。

1 パソコン上のアプリケーションで送信したいファイルを作成する

2 アプリケーションで[ファイル]-[印刷]を選ぶ



3 「プリンタ名」のダイアログボックスから「Brother PC-FAX」を選び、[OK] をクリックする

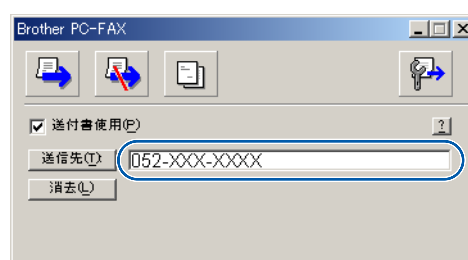


◆ ファクス送信画面が表示されます。

4 [送信先] にファクス番号を入力する

ファクス番号は以下の方法で入力することができます。

- 番号を入力する
- [送信先] をクリックし、電話帳から選ぶ



「電話帳」を使うためには、あらかじめ番号を登録しておく必要があります。（50 ページ）

ファクス番号を間違えて入力したときは、[消去] をクリックして、入れ直します。

5 [送信] をクリックする

◆ ファクスが送信されます。

第 1 章 プリンタ
第 2 章 スキャナ
第 3 章 PC-FAX
第 4 章 その他の便利な使いかた
付 録

PC-FAX の便利な設定をする　[Windows®]

PC-FAX を使うときは、電話帳を設定すると簡単に送信先を設定することができます。電話帳データは、CSV 形式などで抽出（エクスポート）、読み込み（インポート）をすることができるので、他のアプリケーションで使っている電話帳データと合わせて活用することができます。また、ファクスを送るときは、送付書を添付することもできます。

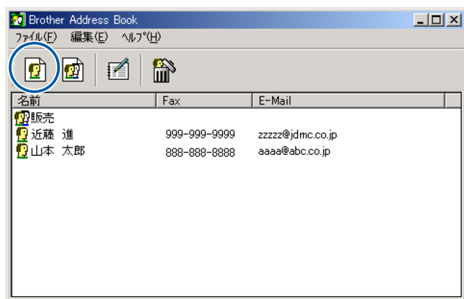
電話帳に相手先を登録する

PC-FAX の「電話帳」に送信先を登録します。

1 [スタート] メニューから、[プログラム] - [Brother] - [Brother MFC] - [PC-FAX 電話帳] の順に選ぶ

◆ 電話帳を設定する画面が表示されます。

2 をクリックする



◆ 相手先を登録する画面が表示されます。

3 相手先の情報を入力する

「名前」は必ず入力します。

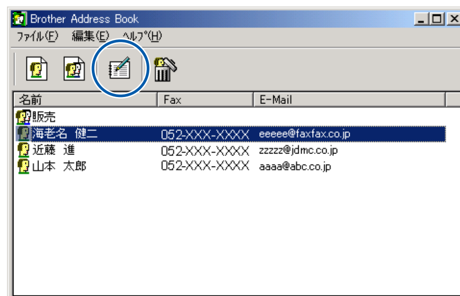
Brother Address Book メンバー設定
名前(N):　敬称(T):
会社名(O):
部署(D):　役職(J):
国/地域(R):　郵便番号(Z):
都道府県(V):　市町村(C):
番地(S):
勤務先電話番号(B):　自宅電話番号(H):
ファクス(F): 999-999-9999　携帯電話(P):
E-Mail(E): aaaaaaa@japan.co.jp
MFC E-Mail ｱﾄﾞﾚｽ(M):
決定　ｷｬﾝｾﾙ

4 [決定] をクリックする

◆ 相手先の情報が電話帳に保存されます。

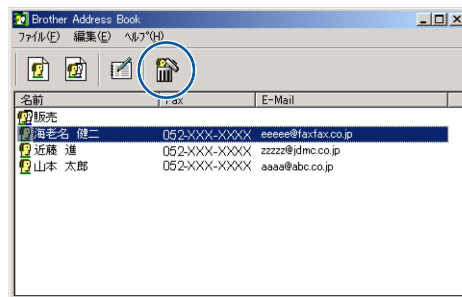
■ 電話帳の登録情報を修正するときは

電話帳に登録された相手先をクリックし、をクリックします。登録情報を設定する画面が表示されたら、情報を修正します。



■ 電話帳の登録情報を削除するときは

(1) 電話帳に登録されている相手先をクリックし、をクリックする



◆ 削除を確認するダイアログボックスが表示されます。

(2) [OK] をクリックする

◆ 相手先が削除されます。

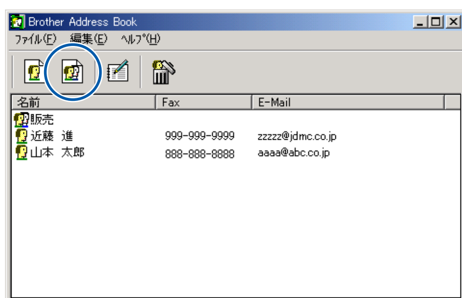
グループ　ダイヤルに相手先を登録する

同じ内容のファクスを複数の相手先に何度も送信するときは、送りたい相手先を「グループ」として登録しておくと便利です。ファクスを送るときに送信先として「グループ」を指定することで、一度の操作でグループに登録された複数の相手先にファクスを送ることができます。

1 [スタート]メニューから､[プログラム] - [Brother] - [Brother MFC] - [PC-FAX 電話帳] の順に選ぶ

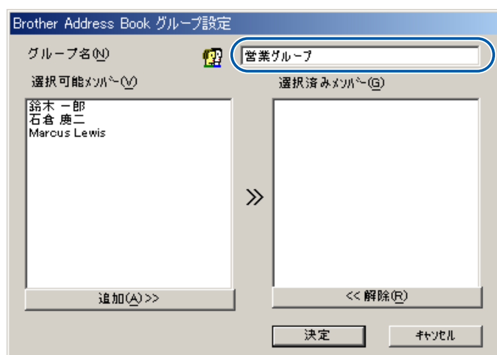
◆ 電話帳を設定する画面が表示されます。

2 をクリックする



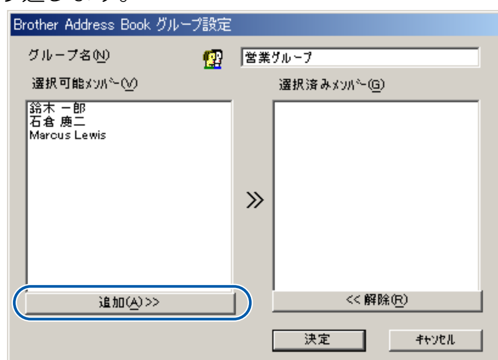
◆ グループを登録する画面が表示されます。

3 グループ名を入力する



4 「選択可能メンバー」ボックスに表示されている相手先から、グループとして設定したい相手先を選び、[追加] をクリックする

グループに登録したいメンバーについてこの操作を繰り返します。



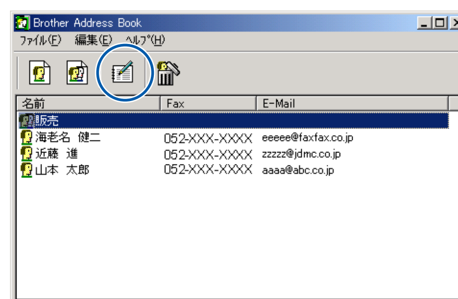
◆ 選択した相手先がグループのメンバーとして「選択済みメンバー」ボックスに表示されます。

5 [決定] をクリックする

◆ グループの設定が電話帳に登録されます。

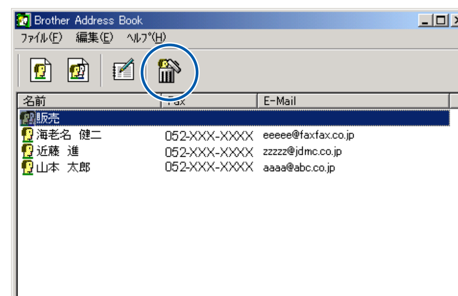
■ グループの登録情報を修正するときは

電話帳に登録されたグループをクリックし、 をクリックします。登録情報を設定する画面が表示されたら、情報を修正します。



■ グループの登録情報を削除するときは

(1) 電話帳に登録されているグループをクリックし、 をクリックする



◆ 削除を確認するダイアログボックスが表示されます。

(2) [OK] をクリックする

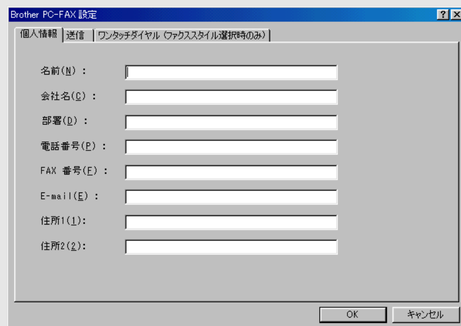
◆ グループの設定が削除されます。（グループに登録されている個々の相手先の電話帳情報は削除されません。）

ワンタッチダイヤルに相手先を登録する

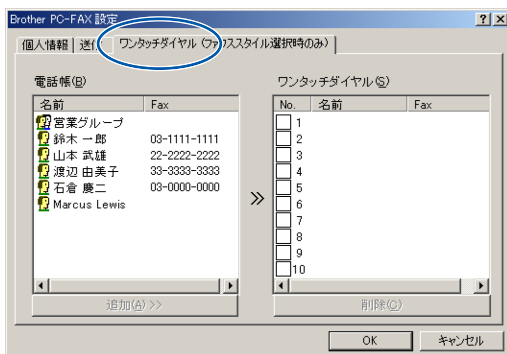
電話帳に登録した相手先やグループは、「ワンタッチダイヤル」として 10 件まで登録することができます。よく使う相手先などを登録しておくと、ファクスの送信先を簡単に指定することができます。

1 [スタート]メニューから、[プログラム] - [Brother] - [Brother MFC] - [PC-FAX 設定] の順に選ぶ

◆ PC-FAX を設定する画面が表示されます。



2 [ワンタッチダイヤル] タブをクリックする



◆ ワンタッチダイヤルを登録する画面が表示されます。

3 「ワンタッチダイヤル」ボックスの登録したいワンタッチダイヤル番号をクリックする



4 「電話帳」ボックスからワンタッチダイヤルに登録したい相手先をクリックし、[追加] をクリックする

登録したいワンタッチダイヤルについて、手順 3、4 の操作を繰り返します。

5 [OK] をクリックする

◆ ワンタッチダイヤルの設定が電話帳に保存されます。

■ ワンタッチダイヤルの設定を削除するときは

(1) 「ワンタッチダイヤル」ボックスに登録されている相手先をクリックする

(2) [削除] をクリックする

◆ 削除を確認するダイアログボックスが表示されます。

(3) [OK] をクリックする

◆ ワンタッチダイヤルの設定が削除されます。

電話帳をエクスポートする

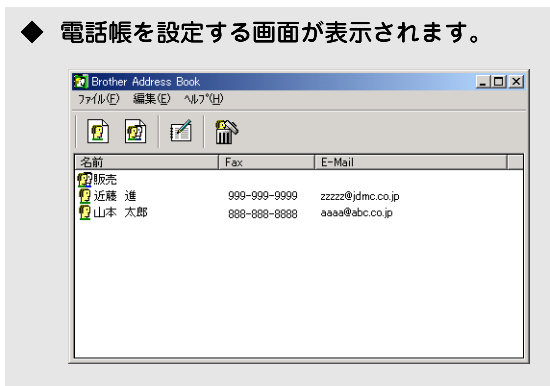
PC-FAX で設定した「電話帳」は、CSV 形式のファイル、または「Vcard」としてエクスポートすることができます。

「Vcard」は、異なるプログラム、異なるハードウェアの間で使用できる「電子名刺」です。「Vcard」の情報は、拡張子「.vcf」のファイルとして保管されます。電子メールで個人情報をやり取りするために規格化された情報で、電子メールの添付ファイルの機能を拡張し、氏名、電話番号、住所、会社名などをやり取りすることができます。

■ CSV 形式のファイルでエクスポートする

1 **[スタート]メニューから、[プログラム] - [Brother] - [Brother MFC] - [PC-FAX 電話帳] の順に選ぶ**

◆ 電話帳を設定する画面が表示されます。

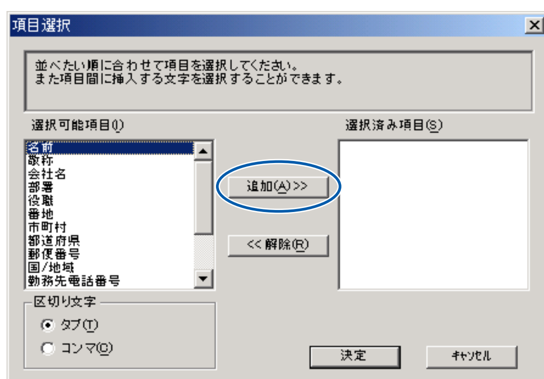


2 **[ファイル] メニューから、[エクスポート] - [Text] の順に選ぶ**

◆ 相手先を登録する画面が表示されます。

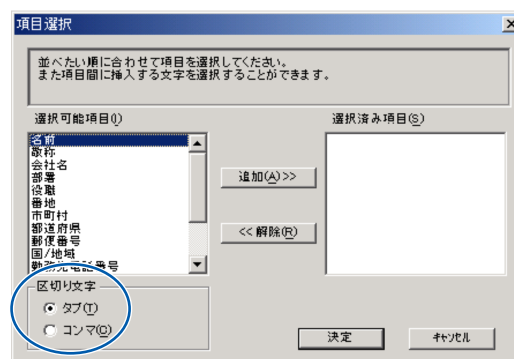
3 **エクスポートしたい項目を選び、[追加] をクリックする**

追加したい項目について、この操作を繰り返します。



4 **「区切り文字」を選ぶ**

エクスポートされた各項目の間が、「タブ」または「コンマ」のどちらで区切られるかを選びます。



5 **[決定] をクリックする**

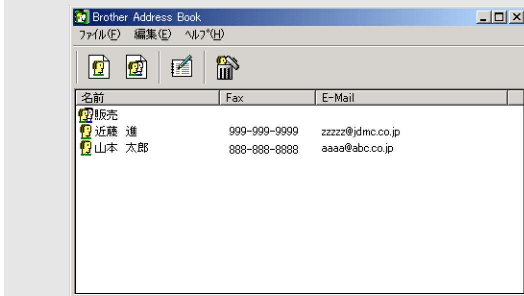
6 **ファイル名を入力し、[保存] をクリックする**

◆ 選択した電話帳のデータが CSV 形式で保存されます。

■ Vcard（vcf 形式）でエクスポートする

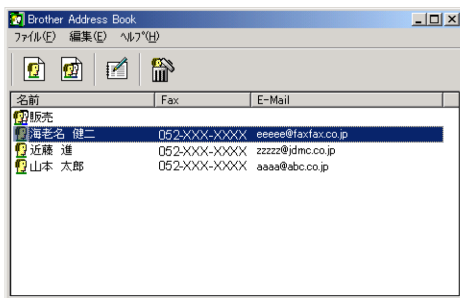
1 [スタート] メニューから、[プログラム] - [Brother] - [Brother MFC] - [PC-FAX 電話帳] の順に選ぶ

◆ 電話帳を設定する画面が表示されます。



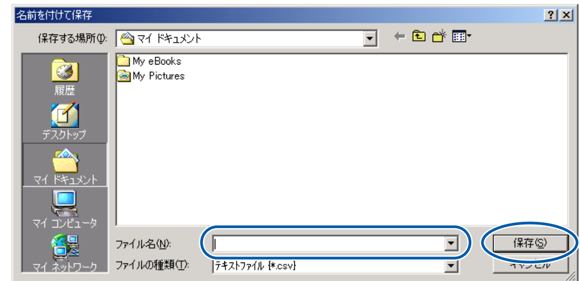
2 エクスポートしたい相手先をクリックする

追加したい相手先について、この操作を繰り返します。



3 [ファイル] メニューから、[エクスポート] - [Vcard] の順に選ぶ

4 ファイル名を入力し、[保存] をクリックする



◆ 選択した電話帳のデータが vcf 形式で保存されます。

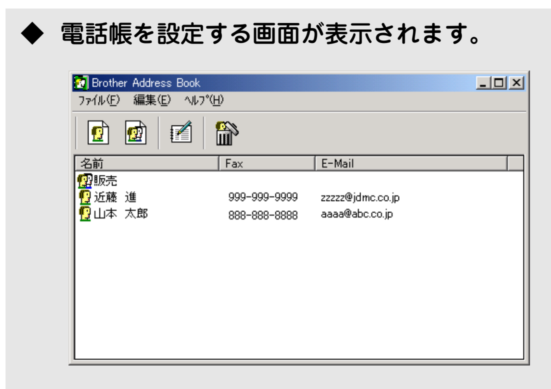
電話帳をインポートする

PC-FAX で設定する「電話帳」は、CSV 形式のファイル、または「Vcard」をインポートすることができます。

■ CSV 形式のファイルをインポートする

1 [スタート]メニューから、[プログラム] - [Brother] - [Brother MFC] - [PC-FAX 電話帳] の順に選ぶ

◆ 電話帳を設定する画面が表示されます。

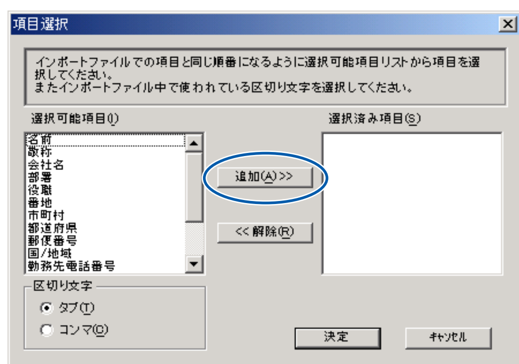


2 [ファイル]メニューから、[インポート] - [Text] の順に選ぶ

◆ 相手先を登録する画面が表示されます。

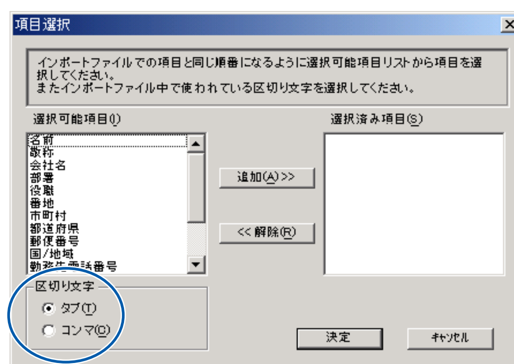
3 インポートしたい項目を選び、[追加] をクリックする

追加したい項目について、この操作を繰り返します。



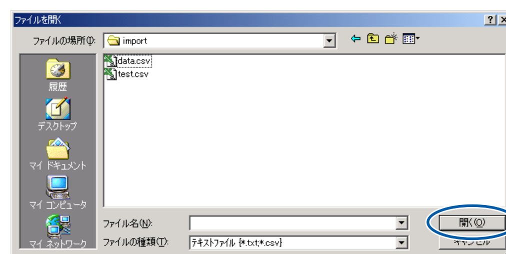
4 「区切り文字」を選ぶ

インポートしたいファイルで使用されている区切り文字を、「タブ」または「コンマ」から選びます。



5 [決定] をクリックする

6 ファイルを選び、[開く] をクリックする

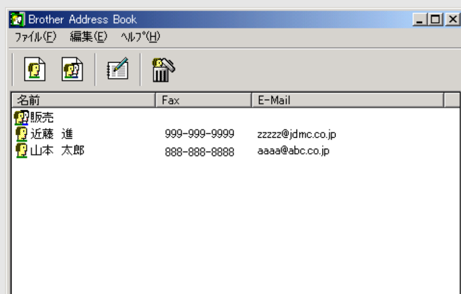


◆ 選択した CSV 形式のデータが電話帳に追加されます。

■ Vcard（vcf 形式）のファイルをインポートする

1 **[スタート]メニューから、[プログラム] - [Brother] - [Brother MFC] - [PC-FAX 電話帳] の順に選ぶ**

◆ 電話帳を設定する画面が表示されます。



2 **[ファイル] メニューから、[インポート] - [Vcard] の順に選ぶ**

3 **ファイルを選び、[開く] をクリックする**

◆ 選択した vcf 形式のデータが電話帳に追加されます。

送付書を作成する

PC-FAX では、ファクスを送信するときに「送付書」を添付することができます。

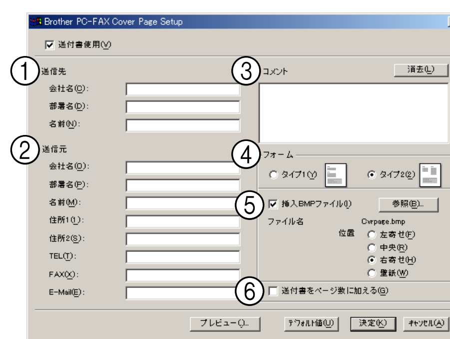
1 **ファクス送信画面で、[送付書マーク] をクリックする**



＜シンプルスタイル＞　＜ファクススタイル＞

◆ 送付書を設定する画面が表示されます。

2 **送付書の情報を入力する**



① **送信先**
送信先の情報を入力します。相手先がグループのときは、送付書には印刷されません。

② **送信元**
送信元の情報を入力します。「個人情報」(46 ページ) が設定されているときは自動的に引用されます。

③ **コメント**
送付書に追加するコメントを入力します。

④ **フォーム**
送付書のスタイルを選択します。

⑤ **挿入 BMP ファイル**
会社のロゴなどのビットマップファイルを送付書に挿入する場合にチェックボックスをONにします。
[参照] をクリックして BMP ファイルを選択し、ビットマップファイルの配置を選択します。

⑥ **送付書をページ数に加える**
このチェックボックスを ON にすると、送付書がファクスの送付枚数に含まれます。チェックボックスを OFF にすると、送付書は送付枚数に含まれません。

PC-FAX を使う前に [Macintosh®]

Macintosh®

PC-FAX を利用すると、Macintosh® 上のアプリケーションで作成したファイルを、ファクスとして送信することができます。
PC-FAX を使うときは、あらかじめ PC-FAX の電話帳に相手先を登録しておくと、ファクスの宛先を簡単に設定することができます。

お願い

- **Macintosh® では、「個人情報の登録」、「送付書」、「ワンタッチダイヤル」、「電話帳のエクスポート、インポート」は使用できません。**
- **Mac OS X への対応状況は、当社ホームページにて最新情報を公開しております。以下のサイトを参照してください。**
  http://solutions.brother.co.jp

PC-FAX でファクスを送る [Mac OS 8.6 ～ 9.2]

Macintosh® 上のアプリケーションで作成したファイルをファクスとして送信します。

お願い

■ PC-FAX は、モノクロのみ対応しています。（カラーのデータを送信すると、相手側のファクシミリがカラーに対応している場合でもモノクロで送信されます。）

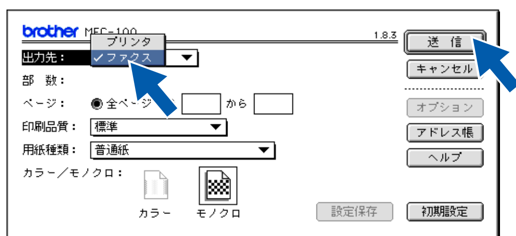
PC-FAX でファクスを送る

Macintosh® 上のアプリケーションで作成したファイルを以下の手順で送信します。

1 Macintosh® 上のアプリケーションで送信したいファイルを作成する

2 アプリケーションで [ファイル]-[プリント] を選ぶ

3 「出力先」のダイアログボックスから「ファクス」を選び、[送信] をクリックする

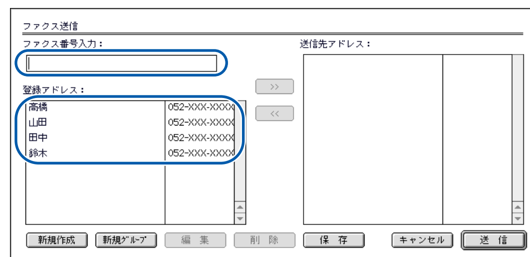


◆ ファクス送信画面が表示されます。

4 ファクス番号を入力する

ファクス番号は以下の方法で入力することができます。

・「ファクス番号入力」ボックスに番号を入力する
・「登録アドレス」ボックスから相手先をクリックする

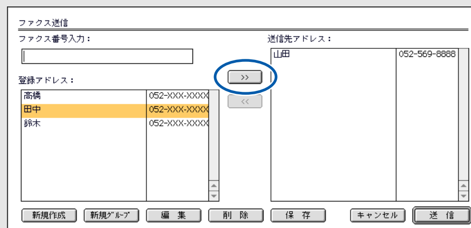


「登録アドレス」ボックスから相手先を選ぶためには、あらかじめ番号を登録しておく必要があります。（59 ページ）

「登録アドレス」ボックスから相手先を選ぶときは、「Shift」キーで複数の相手先を一度に指定することができます。

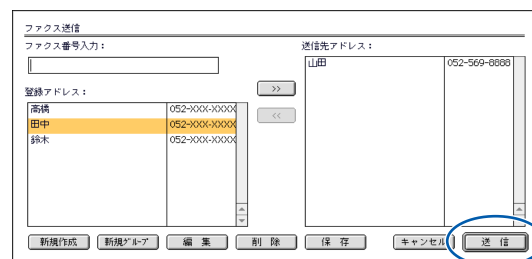
5 [>>] をクリックする

◆ 「送信先アドレス」ボックスに送信先が表示されます。



ファクス番号を間違えて入力したときは、間違えた送信先アドレスをクリックし、[<<] をクリックします。

6 [送信] をクリックする



◆ ファクスが送信されます。

■ 送るのをやめるときは

(1) [キャンセル] をクリックする

◆ 手順 3 の画面に戻ります。

(2) [キャンセル] をクリックする

◆ 送信が中止されます。

PC-FAX の便利な設定をする　[Mac OS 8.6 ～ 9.2]

PC-FAX を使うときは、電話帳を設定すると簡単に送信先を設定することができます。

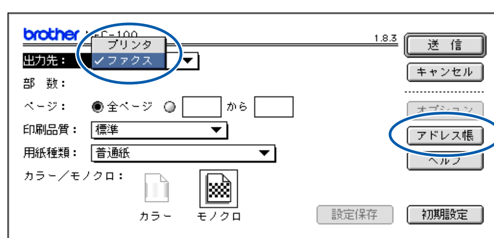
電話帳に相手先を登録する

PC-FAX の「電話帳」に送信先を登録します。

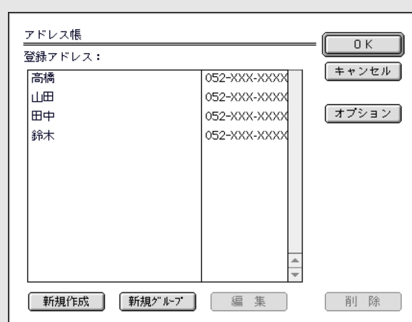
1 **Macintosh® 上のアプリケーションで送信したいファイルを作成する**

2 **アプリケーションで [ファイル]-[プリント] を選ぶ**

3 **「出力先」のダイアログボックスから「ファクス」を選び、[アドレス帳] をクリックする**



◆ アドレス帳を設定する画面が表示されます。



4 **[新規作成] をクリックする**

◆ 電話帳を設定する画面が表示されます。

名　前：
ファクス番号：
備　考：
ＯＫ
キャンセル

5 **相手先の情報を入力する**

「名前」と「ファクス」は必ず入力します。「備考」には、半角 20 文字以内のコメントを入力できます。

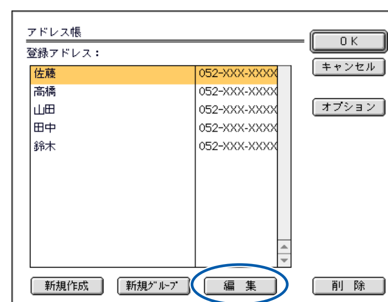
名　前：佐藤
ファクス番号：052-XXX-XXXX
備　考：
ＯＫ
キャンセル

6 **[OK] をクリックする**

◆ 相手先の情報が電話帳に保存されます。

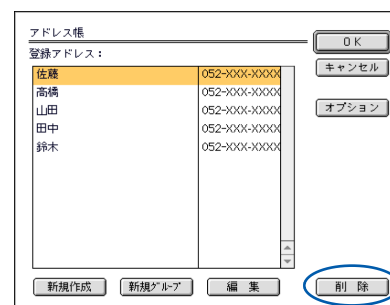
■ 電話帳の登録情報を修正するときは

電話帳に登録された相手先をクリックし、[編集] をクリックします。登録情報を設定する画面が表示されたら、情報を修正します。



■ 電話帳の登録情報を削除するときは

(1)　電話帳に登録されている相手先をクリックし、[削除] をクリックする



◆ 削除を確認するダイアログボックスが表示されます。

(2)　[OK] をクリックする

◆ 相手先が削除されます。

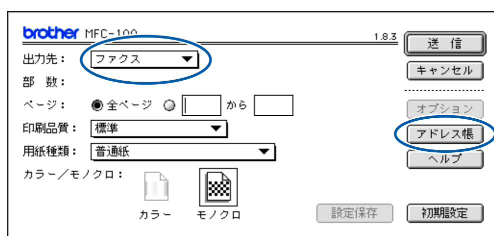
グループ　ダイヤルに相手先を登録する

同じ内容のファクスを複数の相手先に何度も送信するときは、送りたい相手先を「グループ」として登録しておくと便利です。ファクスを送るときに送信先として「グループ」を指定することで、一度の操作でグループに登録された複数の相手先にファクスを送ることができます。

1 Macintosh® 上のアプリケーションで送信したいファイルを作成する

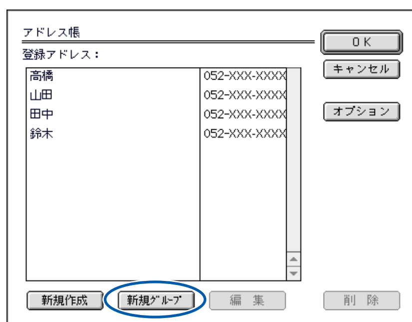
2 アプリケーションで[ファイル]-[プリント]を選ぶ

3 「出力先」のダイアログボックスから「ファクス」を選び、[アドレス帳]をクリックする



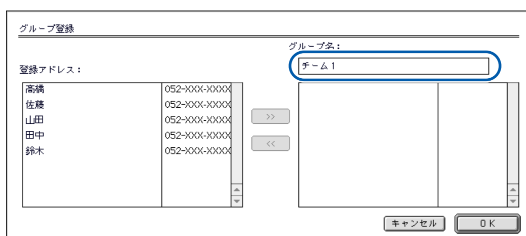
◆ アドレス帳を設定する画面が表示されます。

4 [新規グループ]をクリックする



◆ グループを設定する画面が表示されます。

5 グループ名を入力する

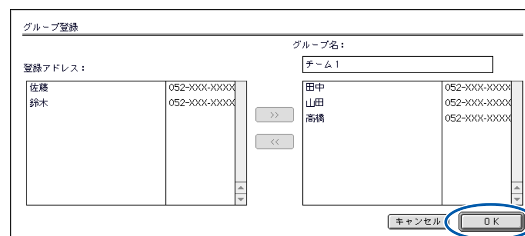


6 「登録アドレス」ボックスに表示されている相手先から、グループとして設定したい相手先を選び、[>>] をクリックする

グループに登録したい相手先についてこの操作を繰り返します。

◆ 選択した相手先がグループのメンバーとして「グループ名」の下のボックスに表示されます。

7 [OK] をクリックする



◆ グループの設定が電話帳に登録されます。

8 [OK] をクリックする

◆ ファクス送信画面が表示されます。



9 A）ファクスを送信するとき

[送信] をクリックする

◆ ファクスが送信されます。

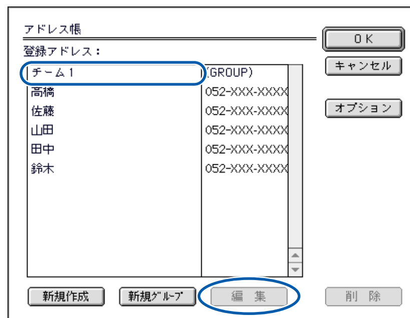
B）ファクスを送信しないとき

[キャンセル] をクリックする

◆ グループが設定され、アプリケーションの画面に戻ります。

■ グループの登録情報を修正するときは

すでに電話帳に登録されたグループをクリックし、[編集] をクリックします。登録情報を設定する画面が表示されたら、情報を修正します。



■ グループの登録情報を削除するときは

(1) 電話帳に登録されているグループをクリックし、[削除] をクリックする



◆ 削除を確認するダイアログボックスが表示されます。

(2) [OK] をクリックする

◆ グループの設定が削除されます。（グループに登録されている個々の相手先の電話帳情報は削除されません。）

Memo

第４章

その他の便利な使いかた

リモ ートセ ットアップ

リモートセットアップをする [Windows®、Mac OS X 10.1～10.2のみ]

通常、本機に対する機能設定は操作パネル上のナビゲーションキーとダイヤルボタンで行いますが、「リモートセットアップ」を使うと、本機の機能設定をパソコンで簡単に行うことができます。(Windows®、Mac OS X 10.1 ～ 10.2 のみ)

お願い

- Mac OS 8.6 ～ 9.2 をお使いの場合は、この機能は使用できません。
- 本機に設定されている内容のダウンロードには、数分間かかることがあります。
- リモートセットアップを使うには、お使いのコンピュータに「MFC　ドライバ」をインストールする必要があります。インストールのしかたについては、かんたん設置ガイドをお読みください。
- リモートセットアップで設定した内容は、次に変更するまで有効です。

リモートセットアップでできること

「リモートセットアップ」で設定できる項目の一覧を以下に示します。

機能	設定項目		設定可否
1. キホンセッテイ	1. キロクシ タイプ		○
	2. トケイセット		○
	3. ハッシンモト　トウロク		○
	4. オンリョウ	1. チャクシン　オンリョウ	○
		2. キータッチ　オンリョウ	○
		3. スピーカー　オンリョウ	○
	5. カイセンシュベツ　セッテイ		○
	6. ナンバーディスプレイ		○
	7. ガメンノ　コントラスト		○
	8. ショウデンリョク　モード		○
2. ファクス & デンワ	1. ジュシン セッテイ	1. ヨビダシ　カイスウ	○
		2. サイ　ヨビダシ　カイスウ	○
		3. シンセツ ジュシン	○
		4. リモート ジュシン	○
		5. ジドウ　シュクショウ	○
		6. ポーリングジュシン	×
	2. ソウシン　セッテイ	1. ゲンコウ　ノウド	×
		2. ファクス　ガシツ	○
		3. タイマー　ソウシン	×
		4. トリマトメ　ソウシン	○
		5. リアルタイム　ソウシン	○
		6. ポーリング　ソウシン	×
		7. カイガイソウシン　モード	×
	3. デンワチョウ　トウロク	1. デンワチョウ／タンシュク	○
		2. グループ　ダイヤル	○
	4. レポート　セッテイ	1. ソウシン　レポート	○
		2. ツウシン カンリ　カンカク	○

機能	設定項目		設定可否
2. ファクス＆デンワ	5. オウヨウ　キノウ	1. テンソウ	○
		2. メモリー　ジュシン	○
		3. アンショウバンゴウ	○
		4. ファクス　シュツリョク	×
	6. ツウシン　マチ　カクニン		×
	7. チャクシン キロク		×
3. コピー	1. ガシツ		○
	2. アカルサ		○
	3. コントラスト		○
	4. カラー　チョウセイ	1. レッド	○
		2. グリーン	○
		3. ブルー	○
4. メンテナンス	1. テスト　プリント		×
	2. ヘッド　クリーニング		×
	3. インク　ザンリョウ		○
5.　レポート　インサツ	1. キノウアンナイ		×
	2. デンワチョウ　リスト		×
	3. ツウシン　カンリ　レポート		×
	4. ソウシン　レポート		×
	5. セッテイナイヨウ　リスト		×
	6. ショウモウヒン　シート		×
	7. チャクシンキロク　レポート		×

リモートセットアップで設定する

「リモートセットアップ」で設定するときは、以下の手順で操作します。（ここでは、Windows® の場合の例で説明します。）

1 「リモートセットアップ」を起動する

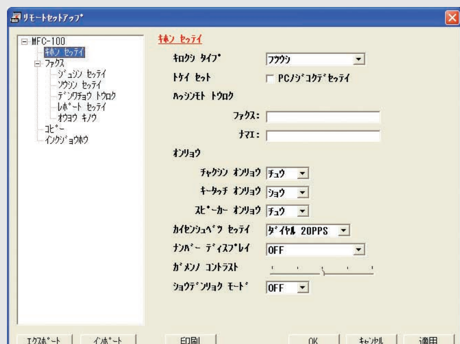
A）Windows® のとき

[スタート] メニューから、[プログラム] - [Brother] - [Brother MFC] - [リモートセットアップ] の順に選ぶ

B）Mac OS X 10.1 ～ 10.2 のとき

「Library/Printers/Brother/Utilities」の中にある [Remote Setup] アイコンをクリックする

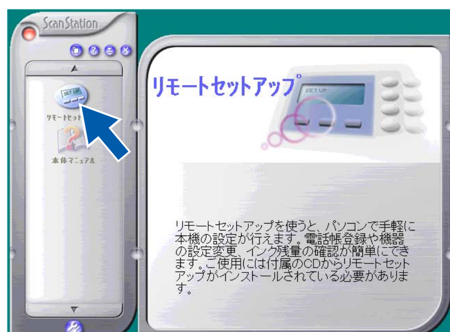
◆ 現在本機に設定されている内容がパソコンにダウンロードされ、リモートセットアップの画面が表示されます。
例）Windows® のとき



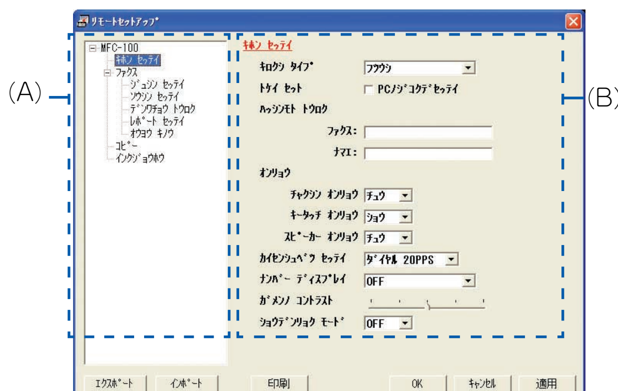
お願い

■ 本機に設定されている内容のダウンロードには、数分間かかることがあります。

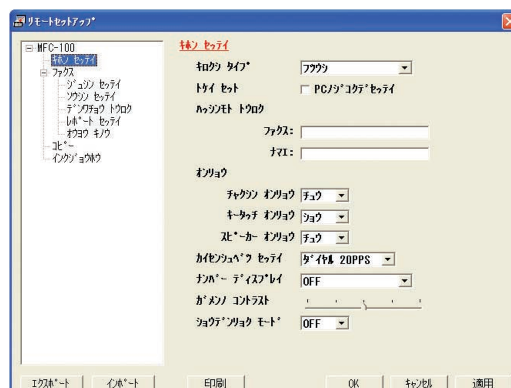
「リモートセットアップ」は、「ScanStation」の をクリックして起動することもできます。



2 左側（A）から設定したい項目を選び、右側（B）の項目を設定する



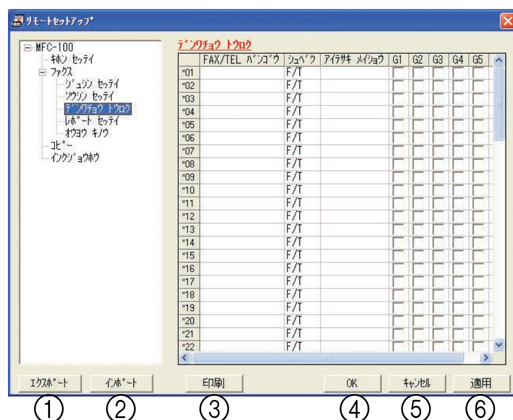
3 設定し終わったら、[OK] をクリックする



◆ 設定内容が本機に送信され、「リモートセットアップ」を終了します。

■ その他の操作について

リモートセットアップの設定では、設定内容をファイルとして保存したり、印刷したりすることができます。



① **エクスポート**
現在の設定内容をファイルに保存します。

② **インポート**
ファイルに保存されている設定内容を読み込みます。

③ **印刷**
「設定内容リスト」を印刷できます。ただし、本機に送信する前は印刷できないため、[適用] をクリックして新しいデータを送信してから、[印刷] をクリックしてください。

④ **OK**
設定した内容を本機に送信するとともに、リモートセットアップを終了します。
送信の際に、エラーメッセージが表示された場合は、正しいデータを再度入力して、[OK] をクリックしてください。

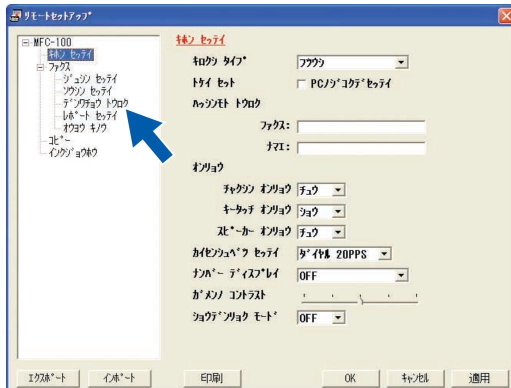
⑤ **キャンセル**
設定した内容を本機に送信しないで、リモートセットアップを終了します。

⑥ **適用**
設定した内容を本機に送信しますが、リモートセットアップは終了しません。

リモートセットアップで電話帳を設定する

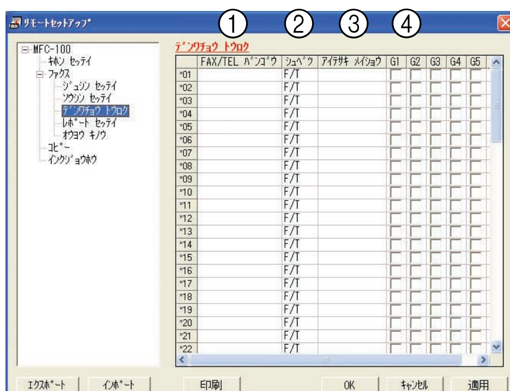
「リモートセットアップ」で電話帳を設定するときは、以下の手順で操作します。（ここでは、Windows® の場合の例で説明します。）

1 リモートセットアップの設定画面で、左側（A）から「デンワチョウ　トウロク」を選ぶ



◆ 電話帳登録の画面が表示されます。

2 必要な項目を設定する



① **FAX バンゴウ**
ファクス番号を入力します。（20 桁まで）

② **シュベツ**
ファクス番号かグループかを選びます。

③ **アイテサキ　メイショウ**
相手先の名前を入力します。（半角英数カナ16文字まで）

④ **メンバー**
メンバーとして指定したいグループ番号のチェックボックスを ON にします。（②でいずれかのグループを設定した場合のみ）

3 設定し終わったら、[OK] をクリックする

◆ 設定内容が本機に送信され、「リモートセットアップ」を終了します。

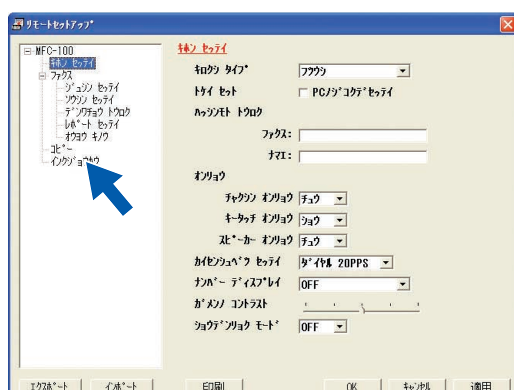
インク残量を確認する

「リモートセットアップ」でインク残量を確認するときは、以下の手順で操作します。

お願い

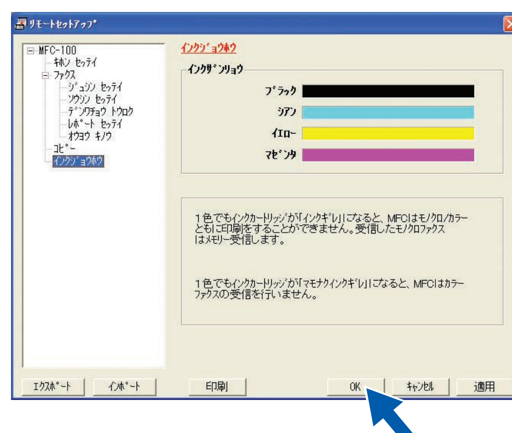
- 1 色でもインクカートリッジが「インクギレ」になると、本機はモノクロ / カラーともに印刷をすることができなくなります。（このときにファクスが送られてきた場合は、本機はメモリー代行受信（ 「取扱説明書」（51 ページ））でファクスを受けます。）
- 1 色でもインクカートリッジが「マモナクインクギレ」になると、本機はカラーファクスの受信を行いません。そのため、定期的にインクの残量を確認することをお奨めします。

1 リモートセットアップの設定画面で、左側（A）から「インクジョウホウ」を選ぶ



◆ インク残量が表示されます。

2 確認し終わったら、[OK] をクリックする



◆ インク残量の確認と「リモートセットアップ」を終了します。

Memo

付　録

エラーメッセージが表示されたときは

本機のディスプレイにエラーメッセージが表示されたときは、取扱説明書の「エラーメッセージが表示されたときは」(93 ページ) をご確認ください。取扱説明書に記載された処置方法を行ってもエラーが解決しないときは、「お客様相談窓口 0570-031523」へご連絡ください。

故障かな？と思ったときは

故障かな？と思ったときは、取扱説明書の「故障かな？と思ったときは」(95 ページ) をご確認ください。取扱説明書に記載された処置方法を行っても問題が解決しないときは、「お客様相談窓口 0570-031523」へご連絡ください。

使用環境

本機とパソコンを接続してお使いいただくには、以下のパソコン環境が必要になります。

Windows® の場合

本機とパソコン（Windows®）を接続する場合、パソコン側では以下の動作環境が必要となります。

OS ／ CPU ／メモリ
Windows® 98・98SE/ Pentium75MHz 以上 /24MB（推奨 32MB）以上 Windows® Me/ Pentium150MHz 以上 /32MB（推奨 64MB）以上 Windows® 2000 Professional / Pentium133MHz 以上 /64MB （推奨 128MB ）以上 Windows® XP/ Pentium ファミリー233MHz 以上/64MB（推奨128MB ）以上
ディスク容量
500MB 以上の空き容量
CD-ROM ドライブ
2 倍速以上必須
接続
USB のみ ※ USB ケーブルは別売りです。 ※ USB ケーブルは長さが 2.0m 以下のものをお使いください。

メモリの容量に余裕があると、動作が安定します。

Macintosh® の場合

本機とパソコン（Macintosh®）を接続する場合、パソコン側では以下の動作環境が必要となります。

OS ／メモリ
Mac OS 8.6 ～ 9.2 ／ 32MB（推奨 64MB）以上 Mac OS X 10.1 ～ 10.2 ／ 128MB（推奨 160MB）以上
CPU
Power PC G3 以上（Power PC G4 対応）
ディスク容量
400MB 以上の空き容量
CD-ROM ドライブ
2 倍速以上必須
接続
USB のみ ※ USB ケーブルは別売りです。 ※ USB ケーブルは長さが 2.0m 以下のものをお使いください。

メモリの容量に余裕があると、動作が安定します。

Mac OS X への対応状況は、弊社ホームページにて最新情報を公開しております。以下のホームページを参照してください。
http://solutions.brother.co.jp

お願い

- **Mac OS 9.0.2 ／ 9.0.3 をお使いの場合は、Mac OS 9.0.4 にアップグレードしてください。**
- **Mac OS 10.2 をお使いの場合は、Mac OS 10.2.1 以上へのアップグレードが必要となります。**

索 引

き

く

け

こ

さ

し

す

せ

そ

た

て

と

に

は

ひ

ふ

へ

ほ

ま

ゆ

よ

り

れ

わ

特許、規制

国際エネルギースタープログラム

この制度は、地球規模の問題である省エネルギー対策に積極的に取り組むために、エネルギー消費の少ない効率的な製品を開発・普及させることを目的としています。

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。



VCCI 規格

この装置は、情報装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

商標について

本文中では、OS 名称を略記しています。

Windows® 98 の正式名称は、Microsoft® Windows® 98 operating system です。
Windows® 98SE の正式名称は、Microsoft® Windows® 98 Second Edition operating system です。
Windows® 2000 Professional の正式名称は、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system です。
（本文中では Windows® 2000 と表記しています。）
Windows® Me の正式名称は、Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system です。
Windows® XP の正式名称は、Microsoft® Windows® XP operating system です。
本文中では、OS 名称を略記しています。

Microsoft 、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
Apple、Macintosh は、アップルコンピュータ社の登録商標です。
Pentium は、Intel Corporation の登録商標です。

本書に記載されているその他の会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

アフターサービスのご案内

この度は本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。ご愛用いただきます製品が、安心してご使用いただけますよう下記窓口を設置しております。ご不明な点、もしくはお問い合わせなどございましたら下記までご連絡ください。その際、ディスプレイにどのような表示が出ているかなどをおたずねいたしますので、あらかじめご確認いただけますと助かります。

【お客様相談窓口】	**【 ScanStation & Presto! ImageFolio テクニカルサポート窓口】**	**【消耗品のお問い合わせ窓口】**
TEL ：ナビダイヤル 0570-031523 ※上記番号がつながりにくいときは、「**052-824-5149**」にご連絡ください。 受付時間： 月～金　午前 9：00 ～午後 6：00 土　　　午前 9：00 ～午後 5：00 日・祝日および当社（ブラザー販売（株））休日はお休みとさせていただきます。	ニューソフトジャパン株式会社 ニューソフトカスタマーサポートセンター TEL ：03-5472-7008 FAX ：03-5472-7009 受付時間　午前 10：00 ～ 12：00 　　　　　午後 1：00 ～ 5：00 （土日・祝日を除く） テクニカルサポート電子メール： support@newsoft.co.jp ホームページ： http://www.newsoft.co.jp	ブラザー販売（株） 情報機器事業部　ダイレクトクラブ 〒 467-8577 名古屋市瑞穂区苗代町 15-1 TEL ：0120-118-825 （土・日・祝日、長期休暇を除く 9 時～ 17 時） FAX ：052-825-0311 ホームページ： http://www.brother.co.jp/direct/

※ 取扱説明書に乱丁、落丁があったときは、「お客様相談窓口 0570-031523 」にご連絡ください。

本製品は日本国内のみでのご使用となりますので、海外でのご使用はお止めください。現地での各国の通信規格に反する場合や、現地で使用されている電源が本製品に適切でない恐れがあります。海外で本製品をご使用になりトラブルが発生した場合、当社は一切の責任を負いかねます。また、保証の対象とはなりませんのでご注意ください。

These machines are made for use in Japan only. We can not recommend using them overseas because it may violate the Telecommunications Regulations of that country and the power requirements of your fax machine may not be compatible with the power available in foreign countries.Using Japan models overseas is at your own risk and will void your warranty.

- お買い上げの際、販売店でお渡しする保証書は大切に保存してください。
- 本製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後 5 年です。